

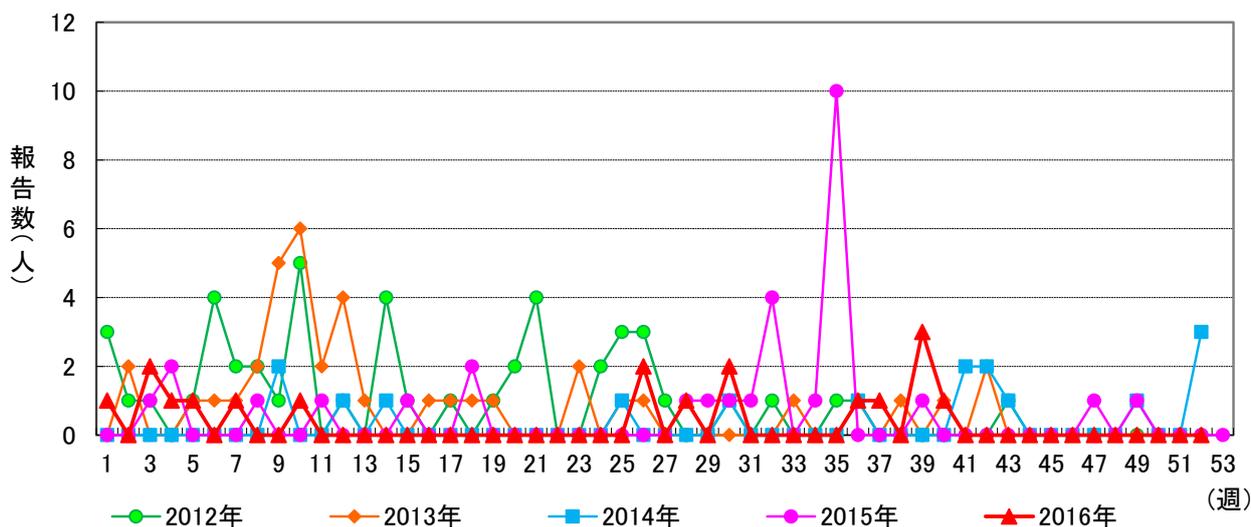
(眼科定点)

急性出血性結膜炎

急性出血性結膜炎（AHC）は、エンテロウイルス70型（EV70）とコクサッキーウイルスA24変異型（CA24v）を主要原因とする激しい出血症状を伴う結膜炎である。県内では2011年夏に流行した。

2016年県内の患者報告数は18人、定点当たり2.00人であり、前年比0.67と減少した。那覇市保健所管内にて延べ3週（第3週、39週、40週）警報レベルに達した。

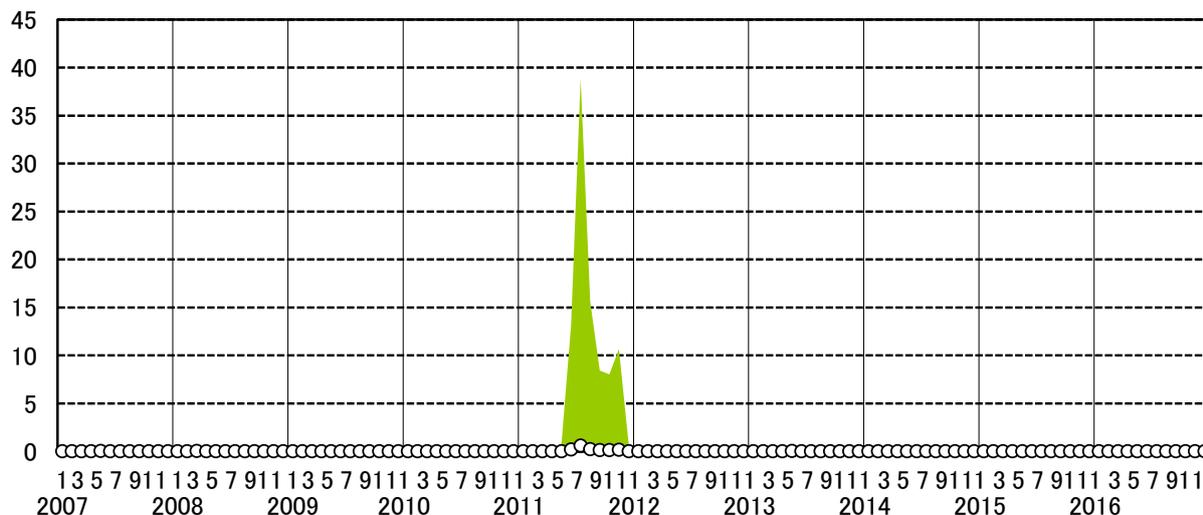
急性出血性結膜炎 過去5年の流行時期の比較



(人/定点)

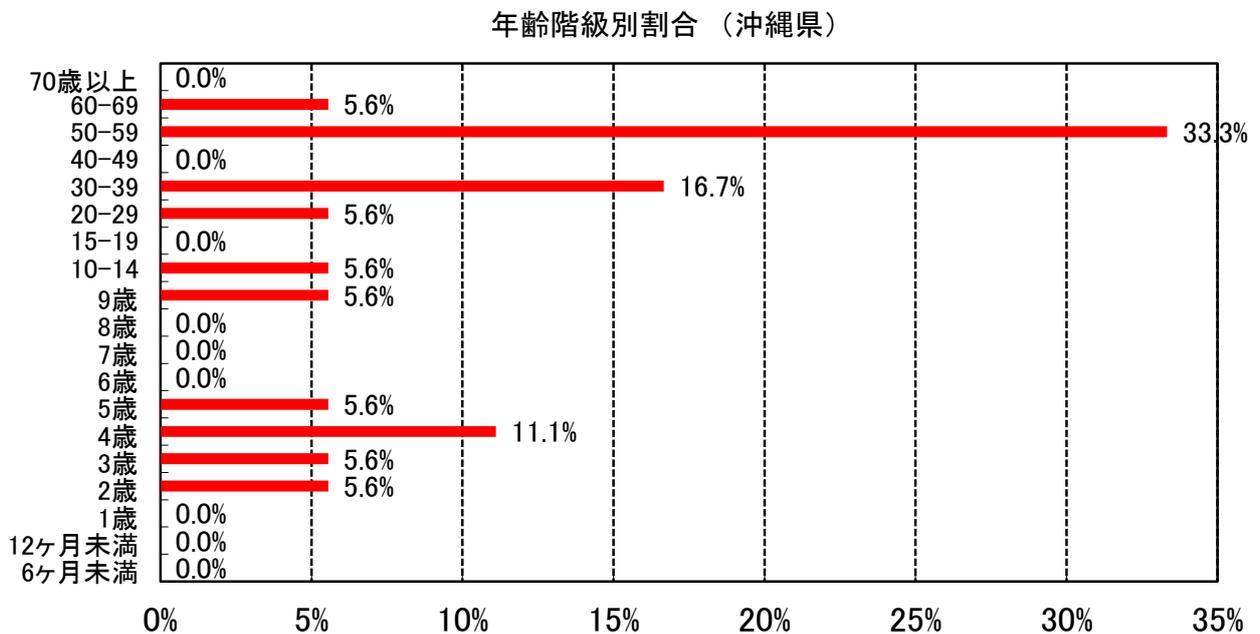
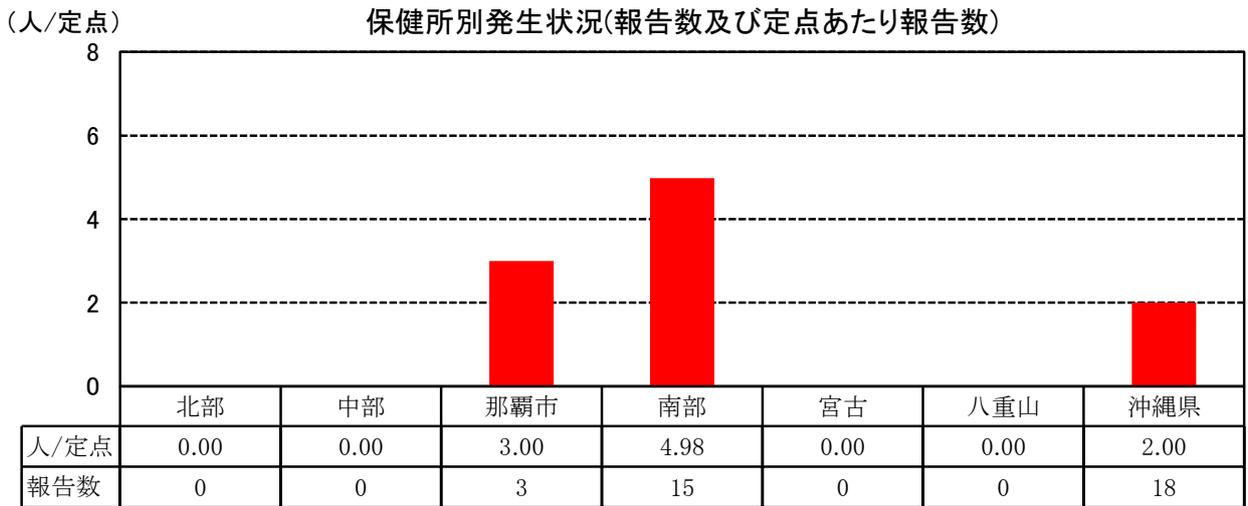
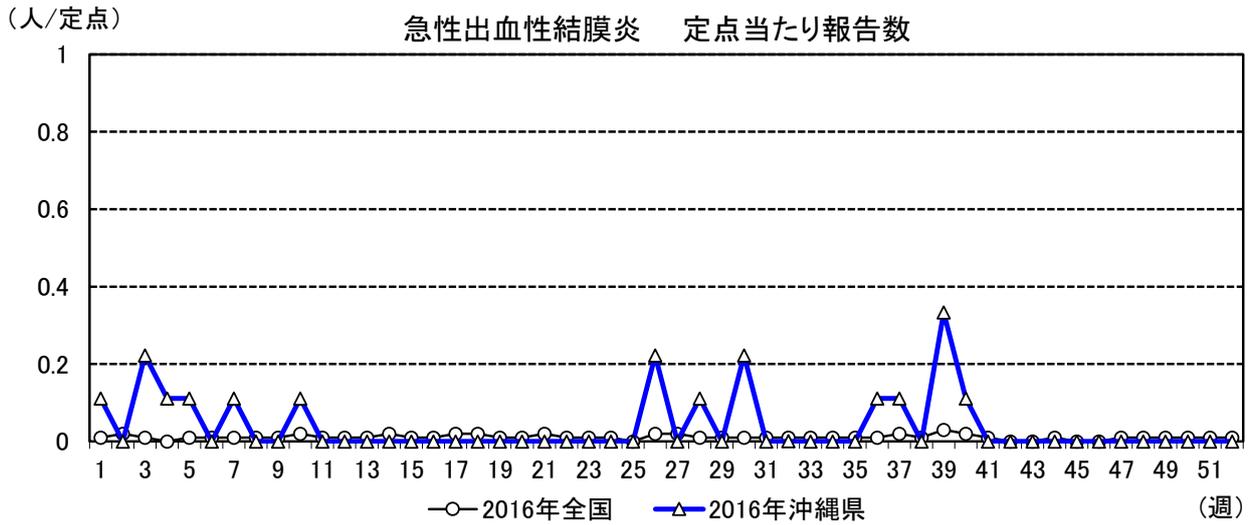
年次別患者発生状況の推移

■ 沖縄県 ○ 全国



シーズン別の報告数合計: 急性出血性結膜炎

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
30	48	39	16	30	18



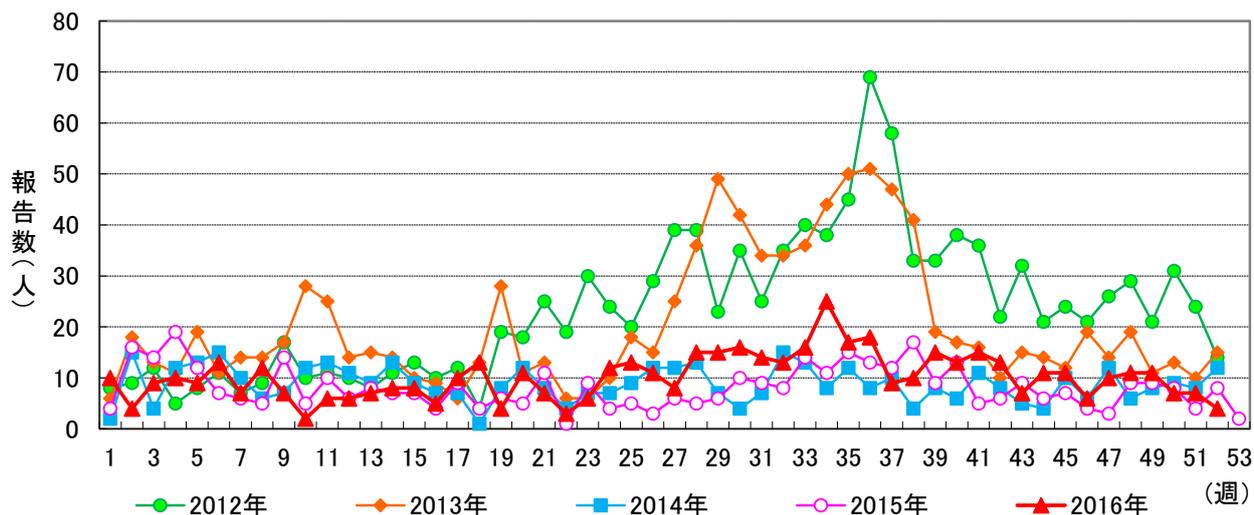
流行性角結膜炎

流行性角結膜炎（EKF）は、D群のアデノウイルス8、19、37型等を原因ウイルスとし、流涙（なみだ目）・充血・眼脂（めやに）を主症状とする。家庭内、職場、病院などの人が濃密に接触する場所で流行しやすいとされている。

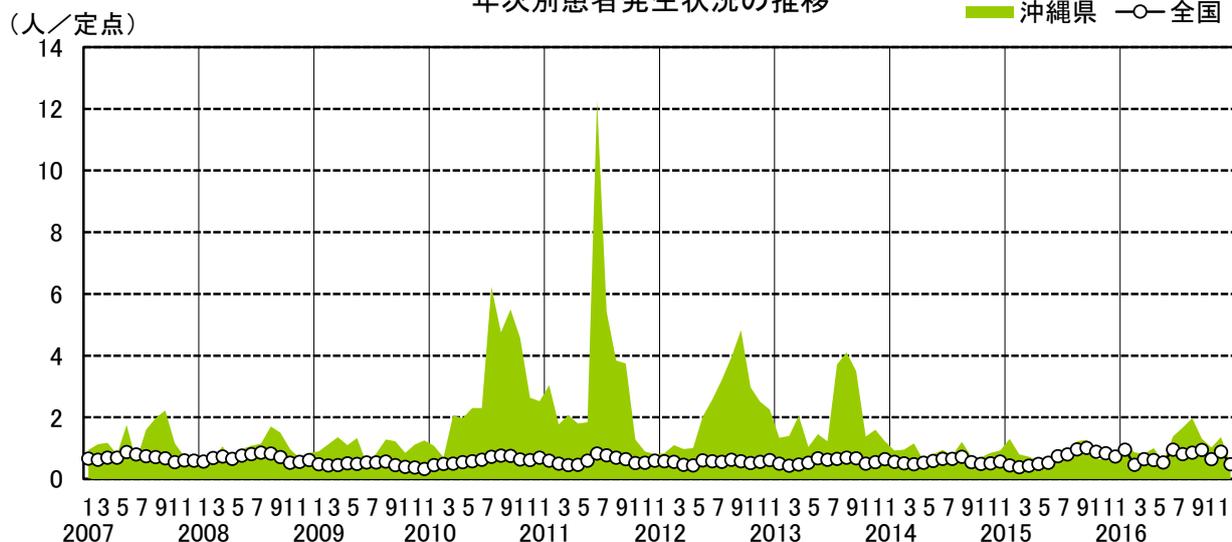
2016年県内の患者報告数は530人、定点当たり58.90人であり、前年比1.37と増加するも、年間通して全ての保健所管内で警報レベルには達することはなかった。

年齢階級別では、乳児から高齢者まで幅広く報告され、そのうち30代が最も多く全体の24.7%を占めていた。

流行性角結膜炎 過去5年の流行時期の比較

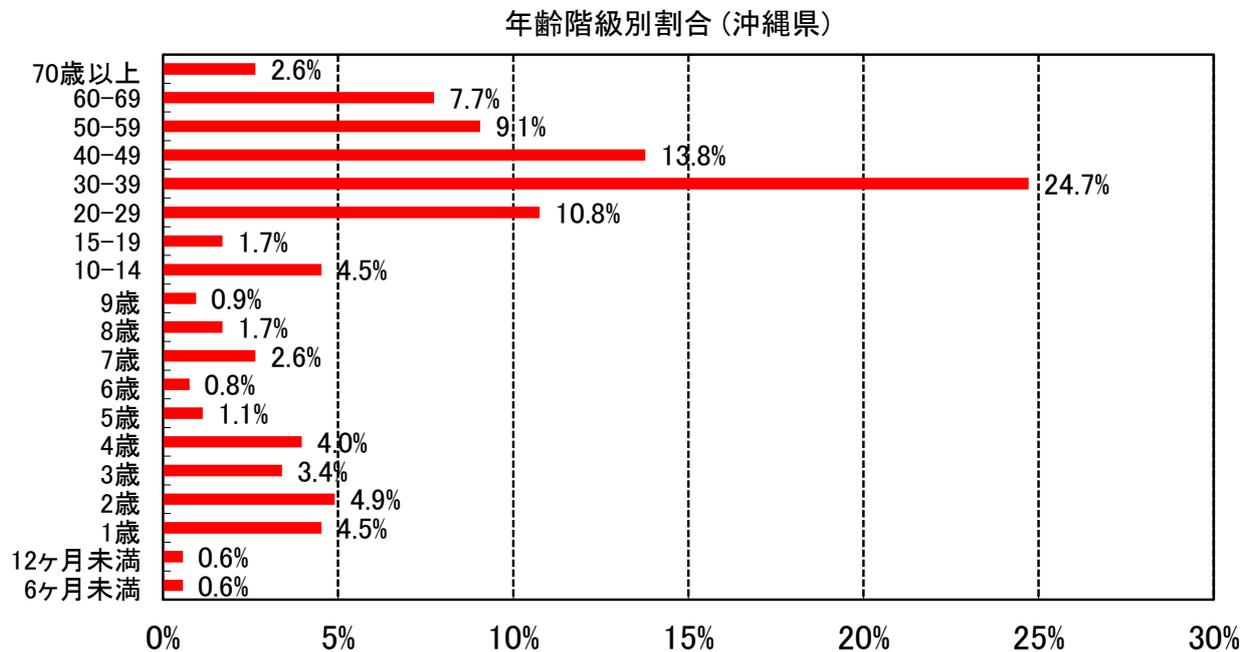
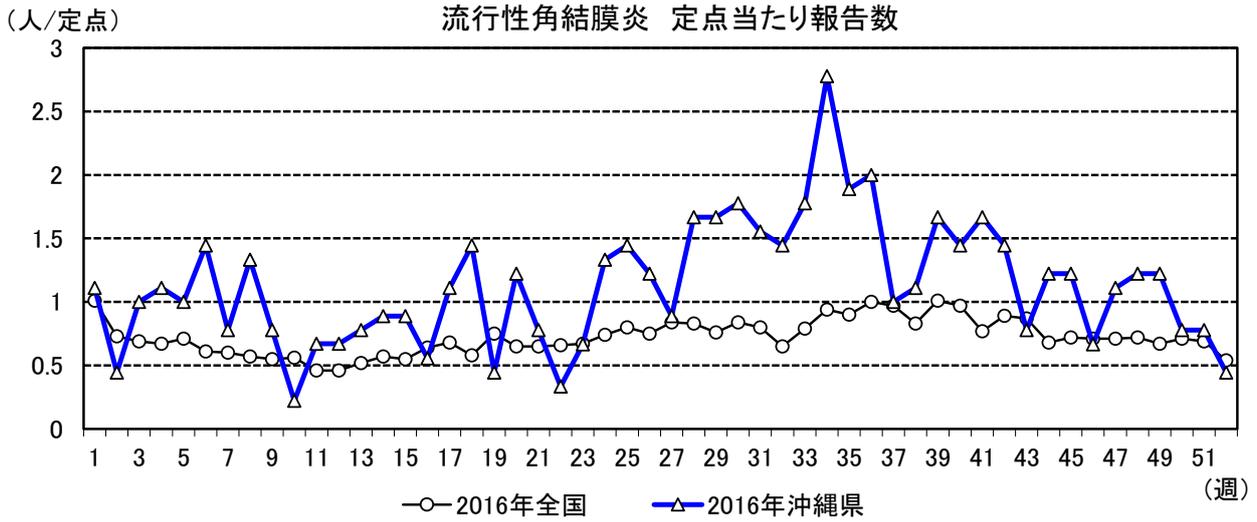


年次別患者発生状況の推移



シーズン別の報告数合計：流行性角結膜炎

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
737	1210	1057	459	429	530



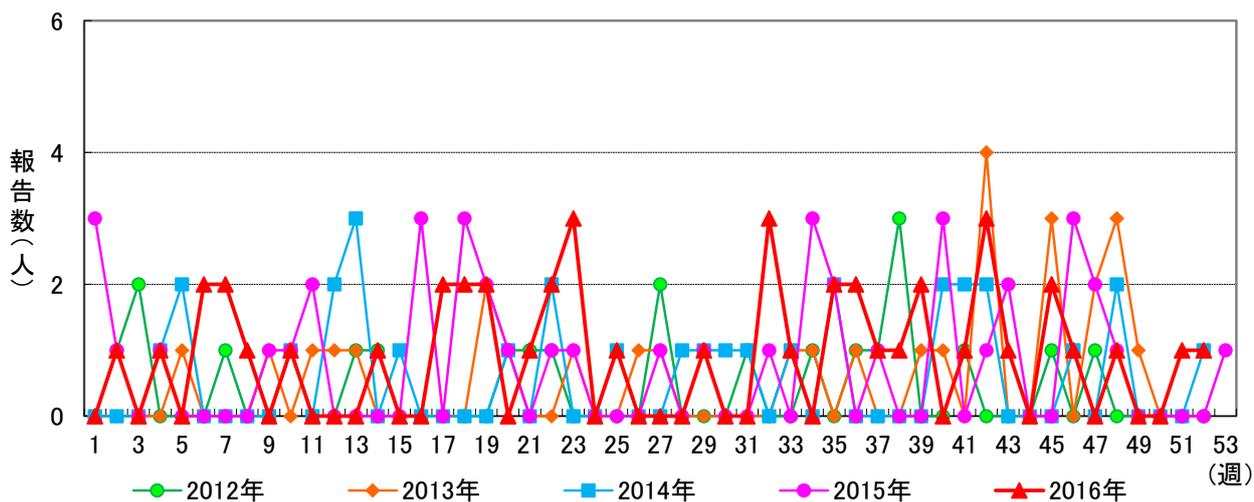
(基幹定点)

細菌性髄膜炎

細菌性髄膜炎は、種々の細菌感染による髄膜炎の総称であり、多くは発熱、頭痛、嘔吐を主症状とし、進行すると意識障害や痙攣がみられる。季節性はなく、原因菌はインフルエンザ菌、肺炎球菌が多い。

2016年県内の患者報告数は46人、定点当たり6.57人であった。年齢階級別では、0歳(19.6%)と70歳以上(41.3%)に比較的多くみられた。

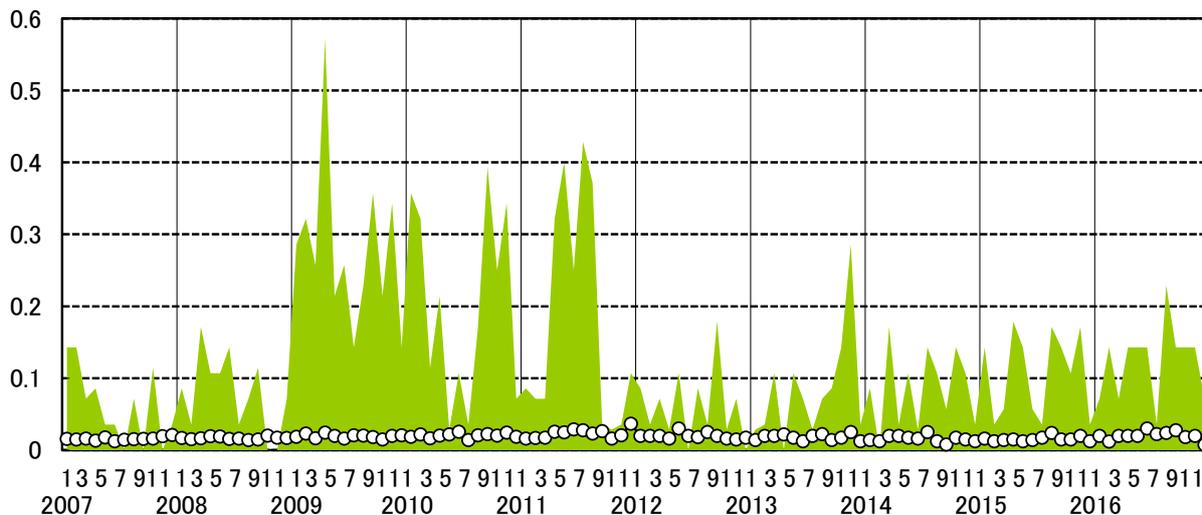
細菌性髄膜炎 過去5年の流行時期の比較



(人/定点)

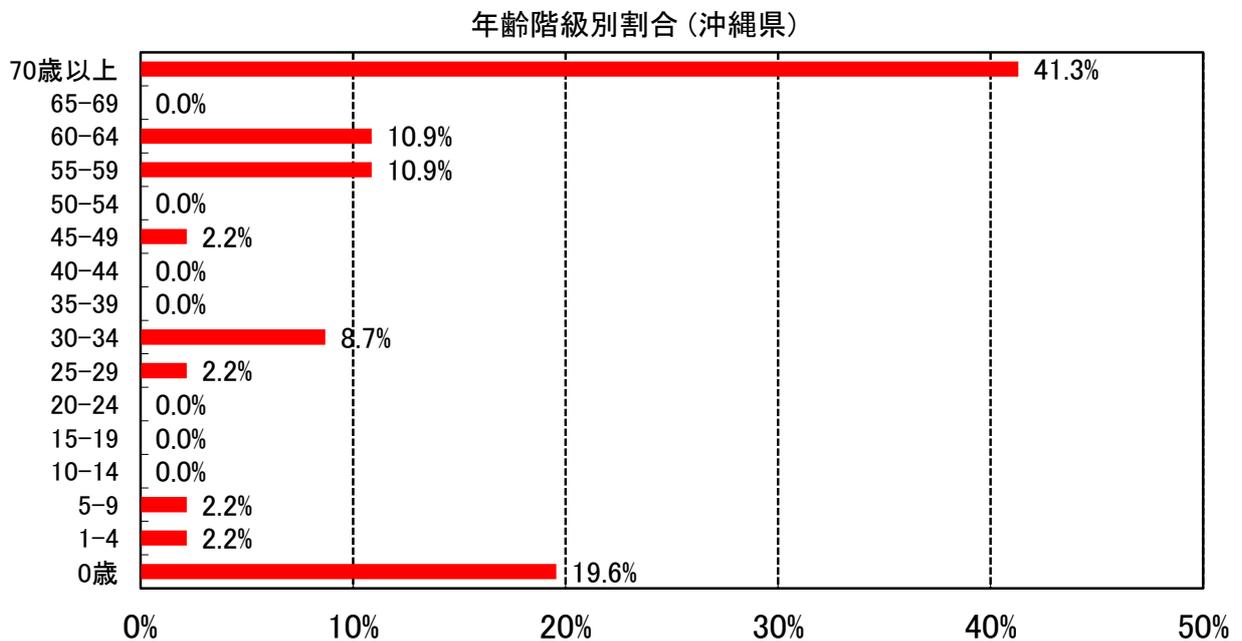
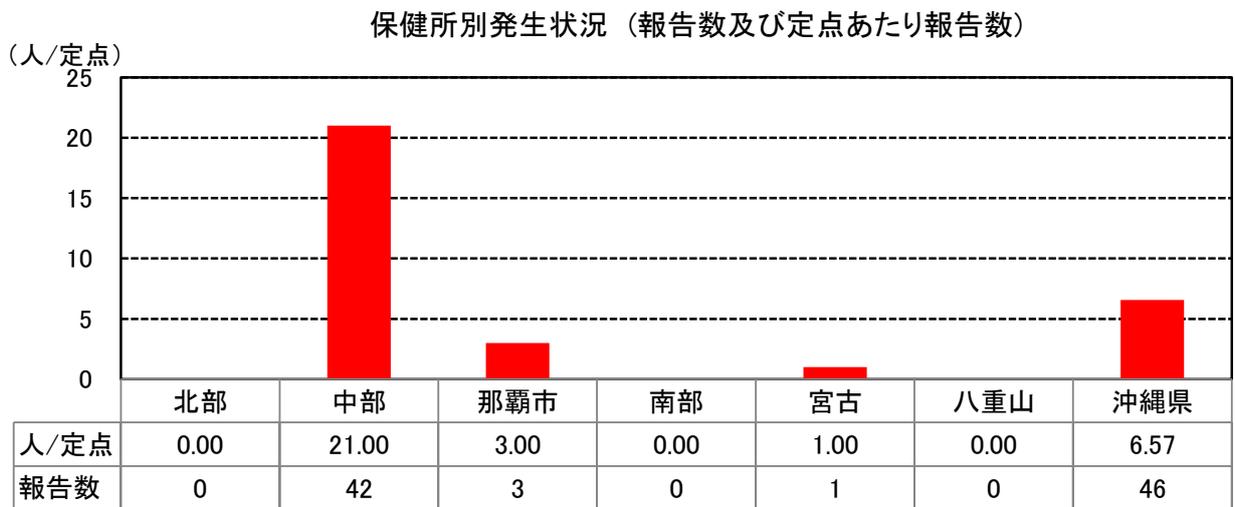
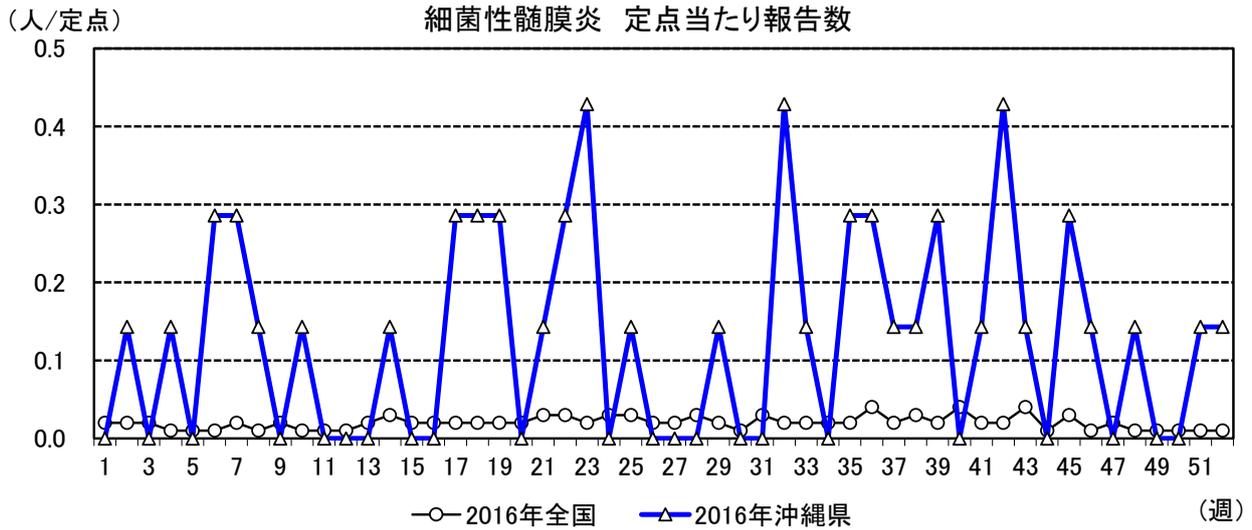
年次別患者発生状況の推移

■ 沖縄県 ○ 全国



シーズン別の報告数合計: 細菌性髄膜炎

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
34	22	29	31	40	46

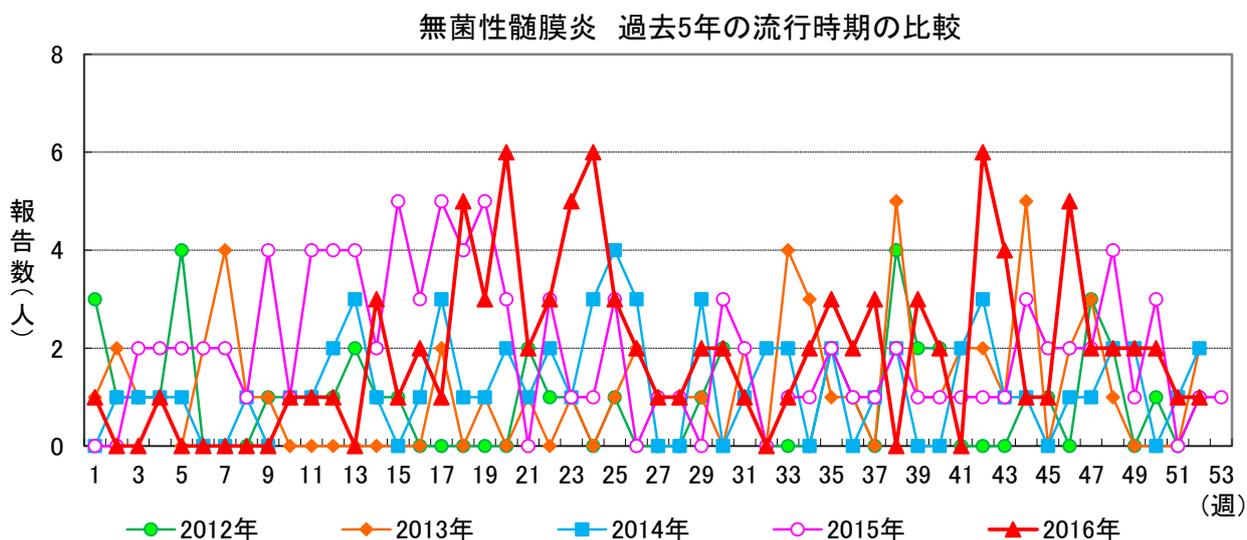


無菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎は、多種多様な起因病原体があるが、全体の85%がエンテロウイルスによるものである。通常、発熱、嘔吐、頭痛を主症状とする。

2016年県内の患者報告数は97人、定点あたり13.85人であった。前年比0.95とほぼ横ばいであった。

年齢階級別の患者報告数は0歳が最も多く、全体の33.0%を占めていた。

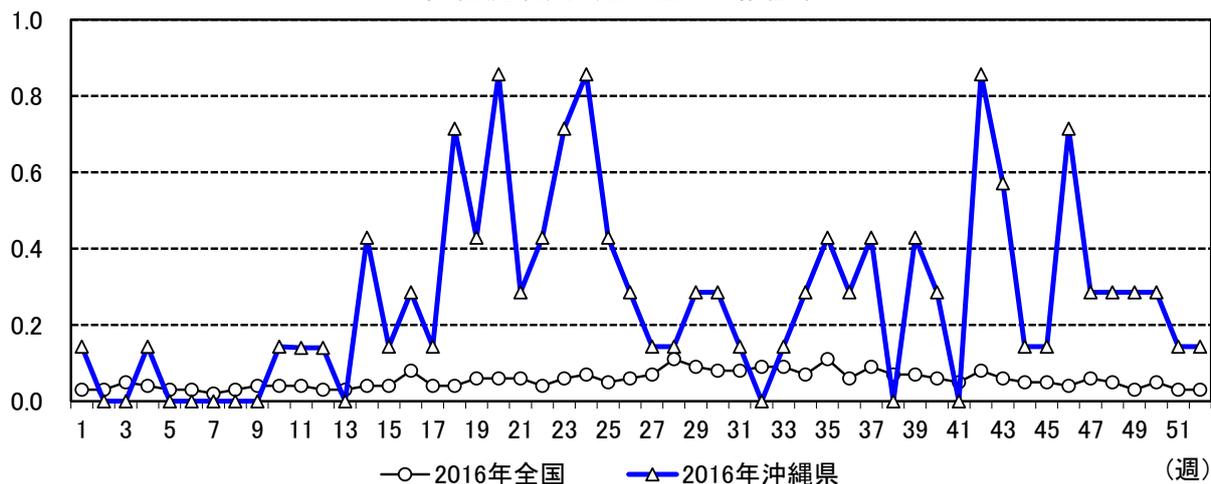


シーズン別の報告数合計：無菌性髄膜炎

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
74	47	60	64	102	97

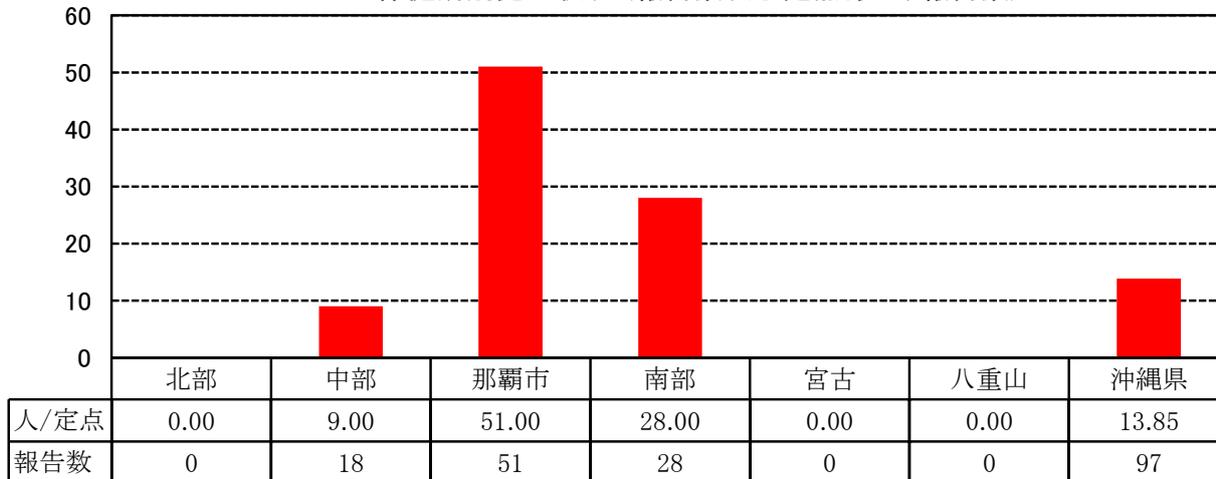
(人/定点)

無菌性髄膜炎 定点当たり報告数

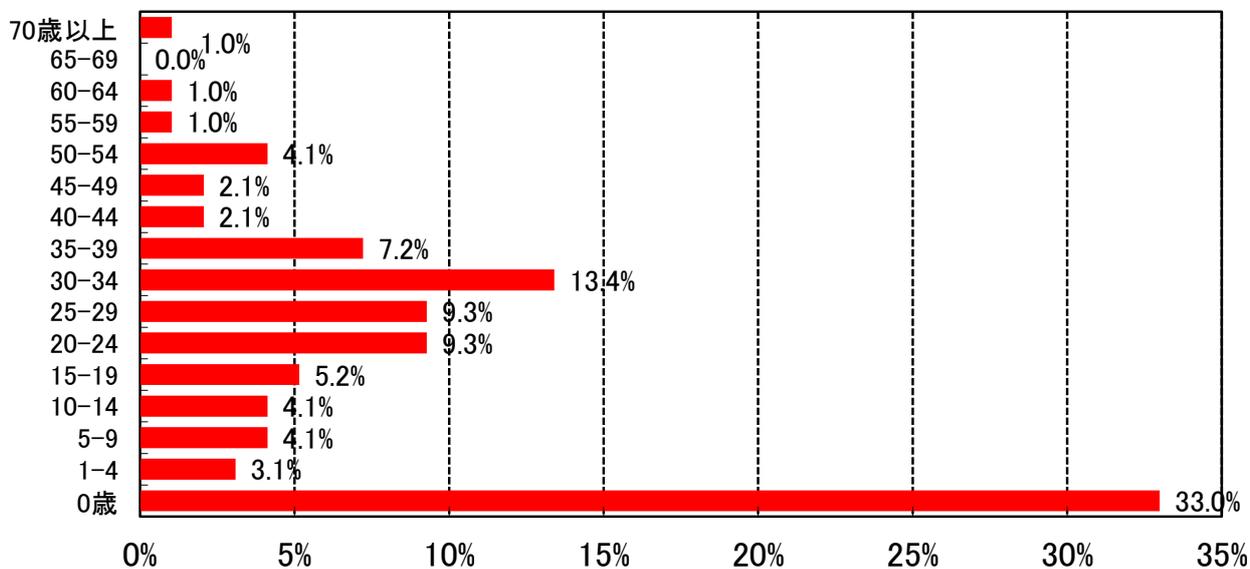


(人/定点)

保健所別発生状況 (報告数及び定点あたり報告数)



年齢階級別割合 (沖縄県)

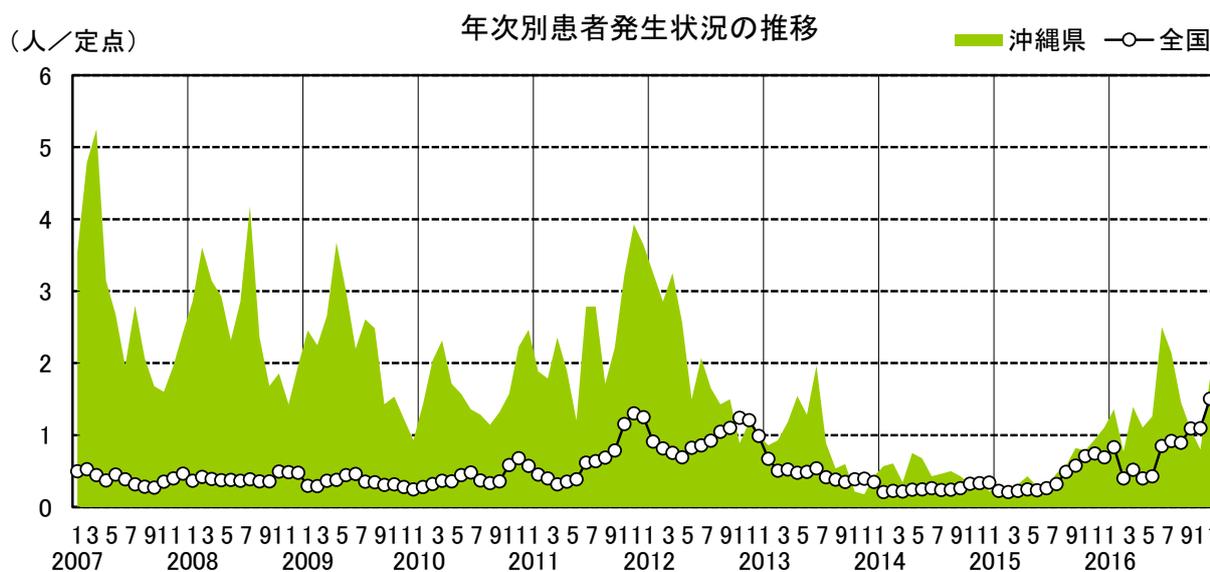
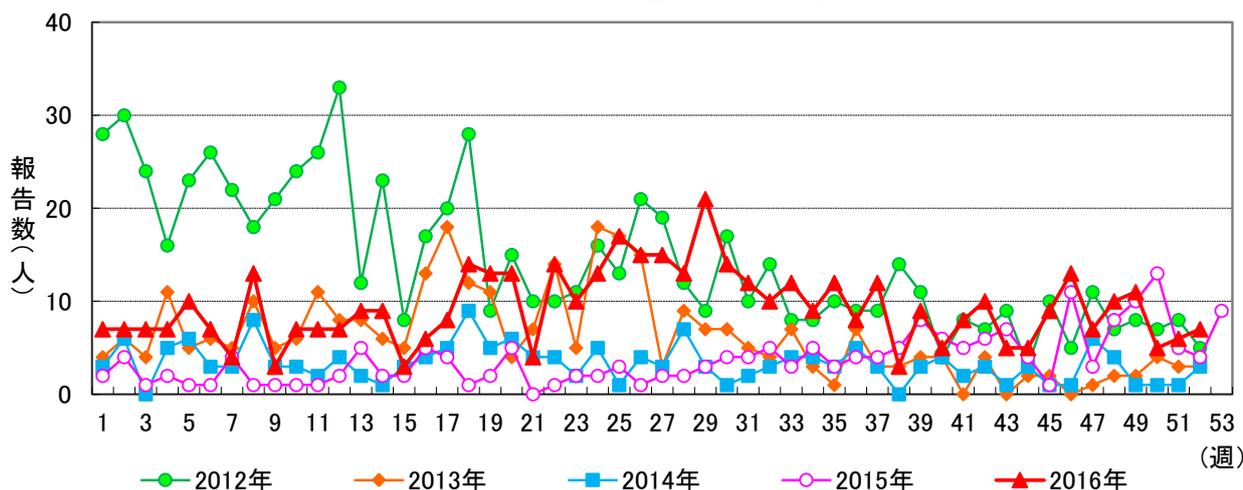


マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによる呼吸器感染症である。晩秋から早春にかけて報告数が多くなり、罹患年齢は幼児期、学童期、青年期が中心である。感染の拡大は通常閉鎖集団などではみられるが、学校などでの短時間での暴露による感染拡大の可能性は高くなく、友人間での濃厚接触によるものとされている。

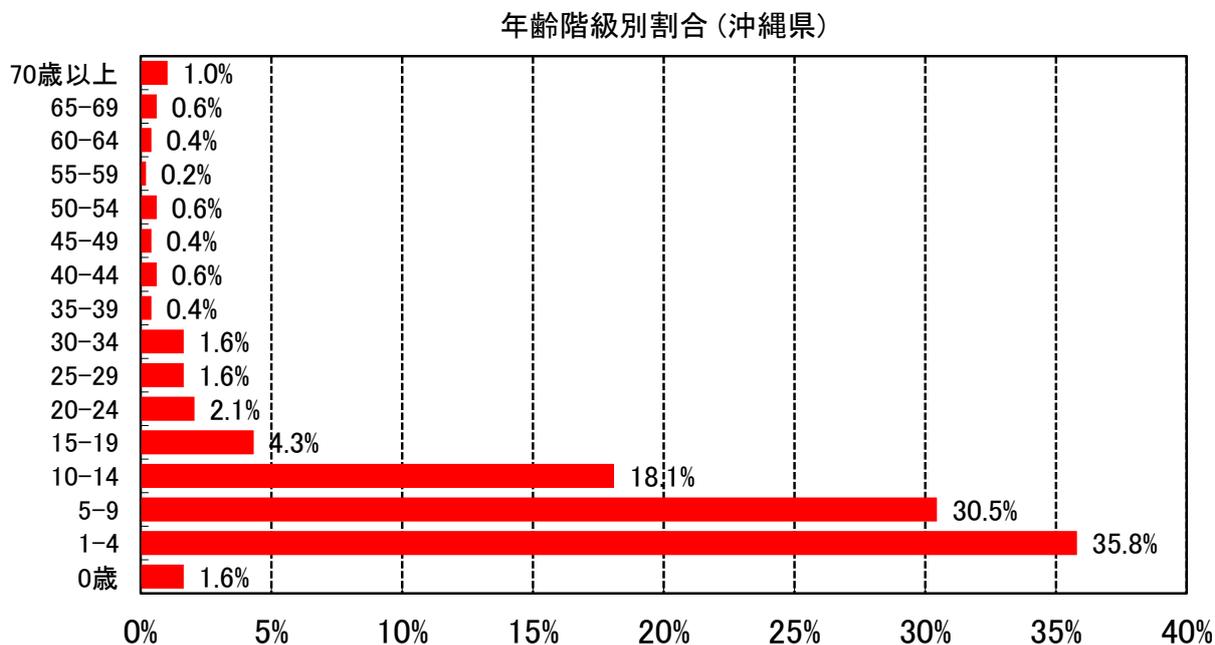
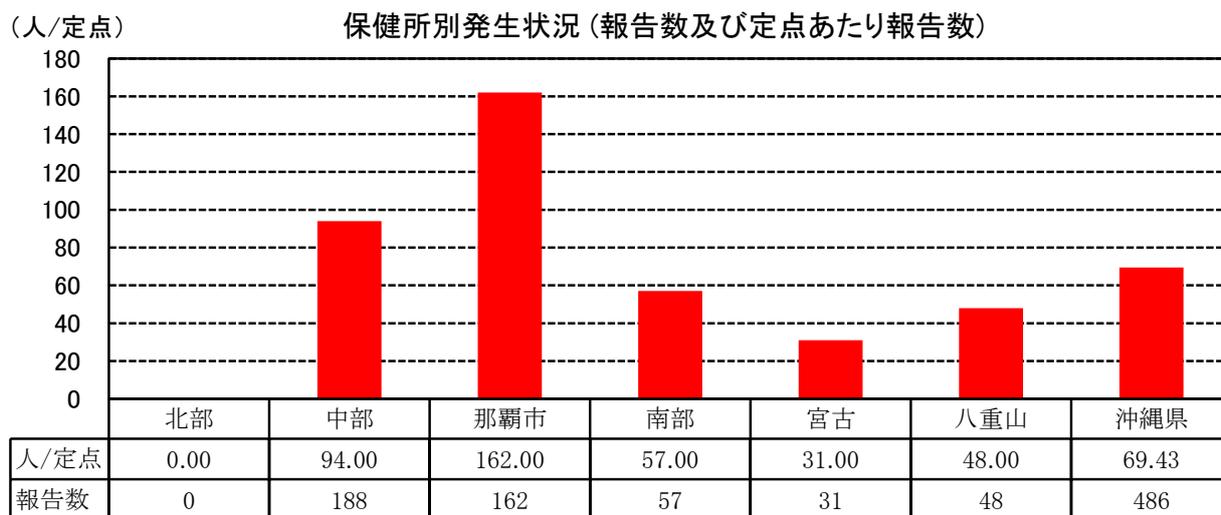
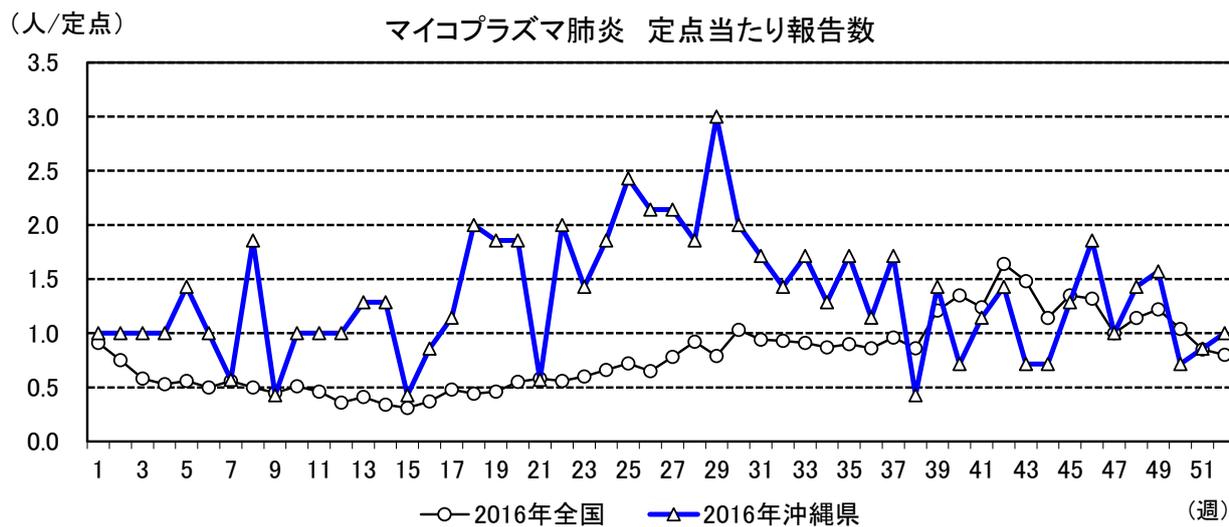
2016年県内の患者報告数は486人、定点当たり69.43人であり、前年比2.43と増加した。年齢階級別の患者報告数は1-4歳が35.8%、5-9歳が30.5%の順が多かった。

マイコプラズマ肺炎 過去5年の流行時期の比較



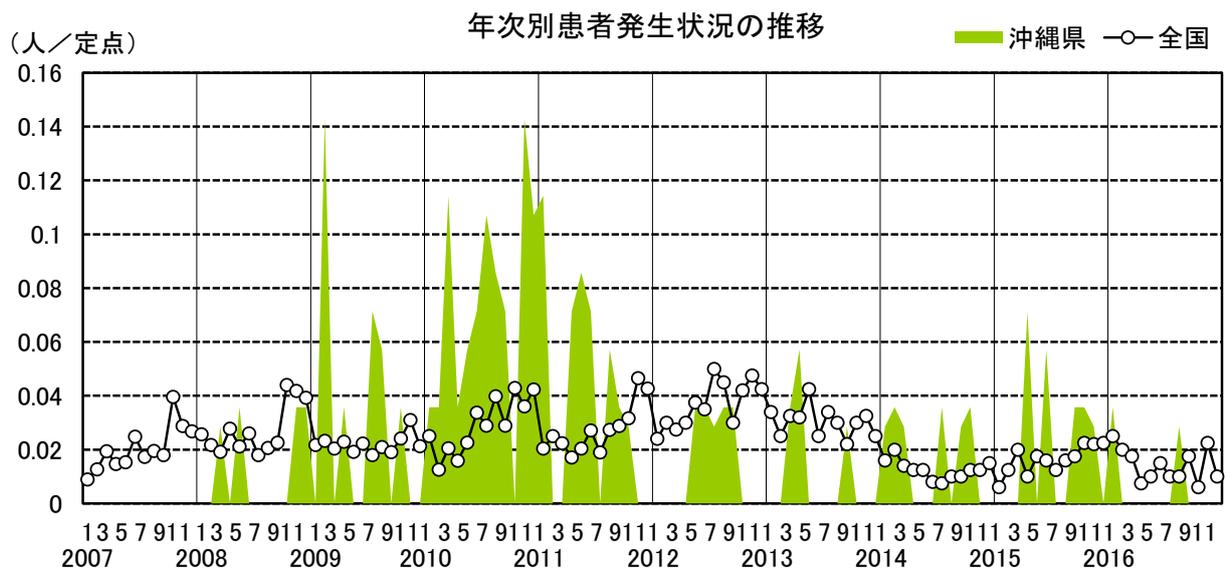
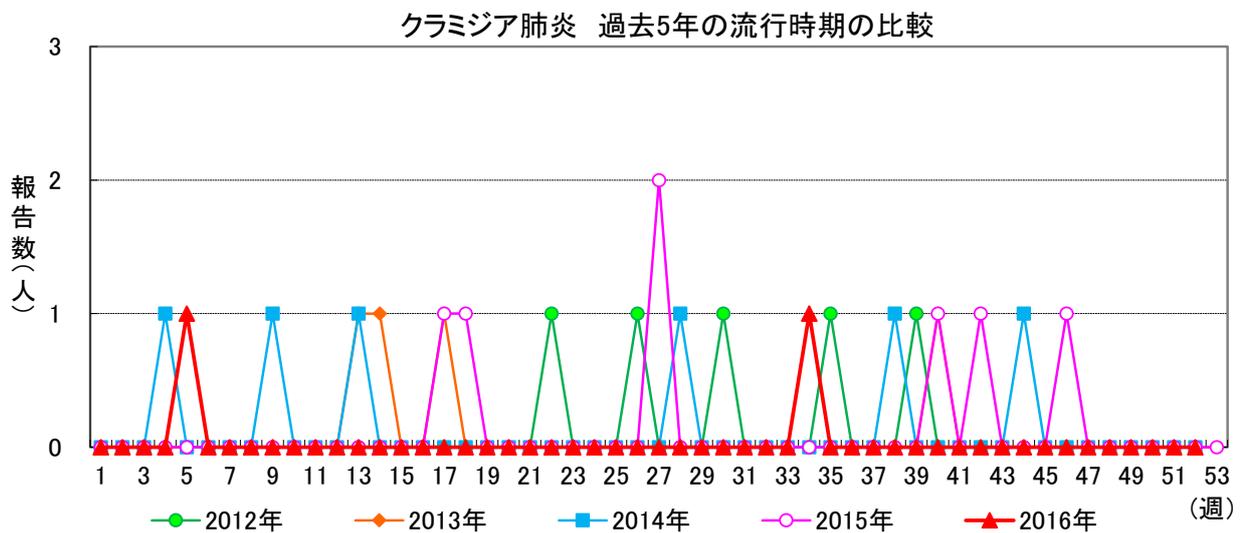
シーズン別の報告数合計：マイコプラズマ肺炎

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
386	746	324	173	200	486



クラミジア肺炎

クラミジア肺炎は、肺炎クラミジア、トラコーマ・クラミジアによる肺炎である。
2016年県内の患者報告数は2人、定点当たり0.29人であり、報告の全てが中部保健所管内からであった。

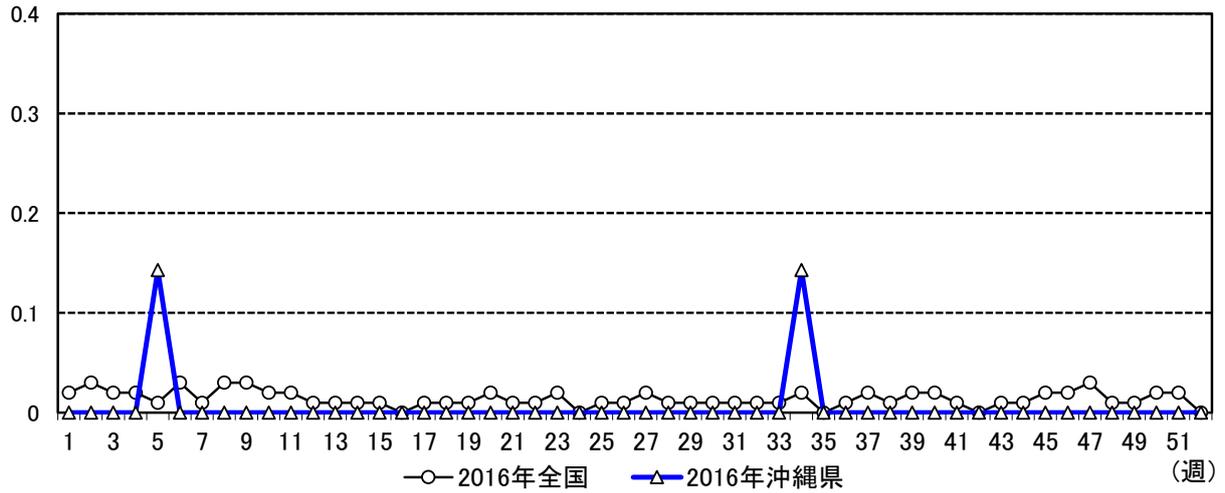


シーズン別の報告数合計: クラミジア肺炎

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
5	5	4	6	7	2

(人/定点)

クラミジア肺炎 定点あたり報告数

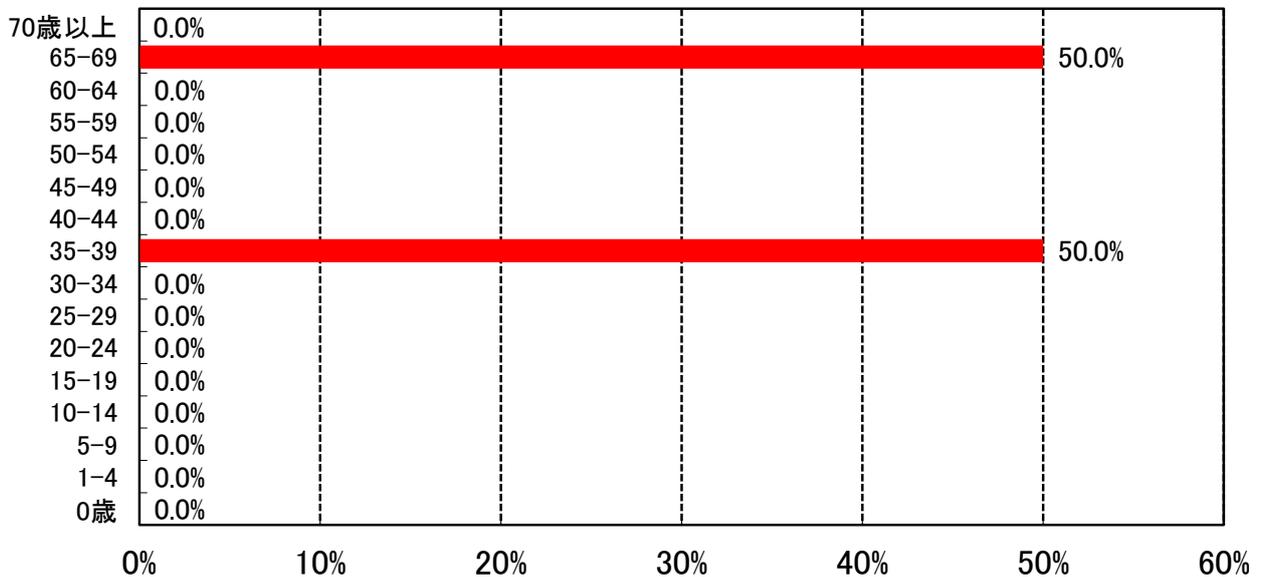


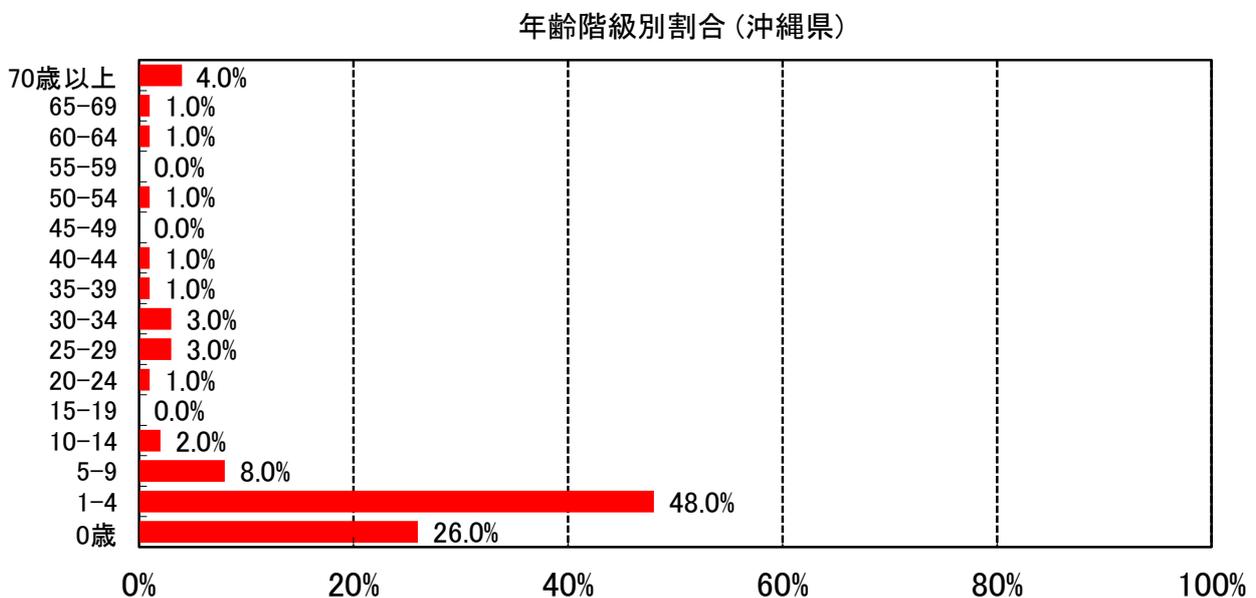
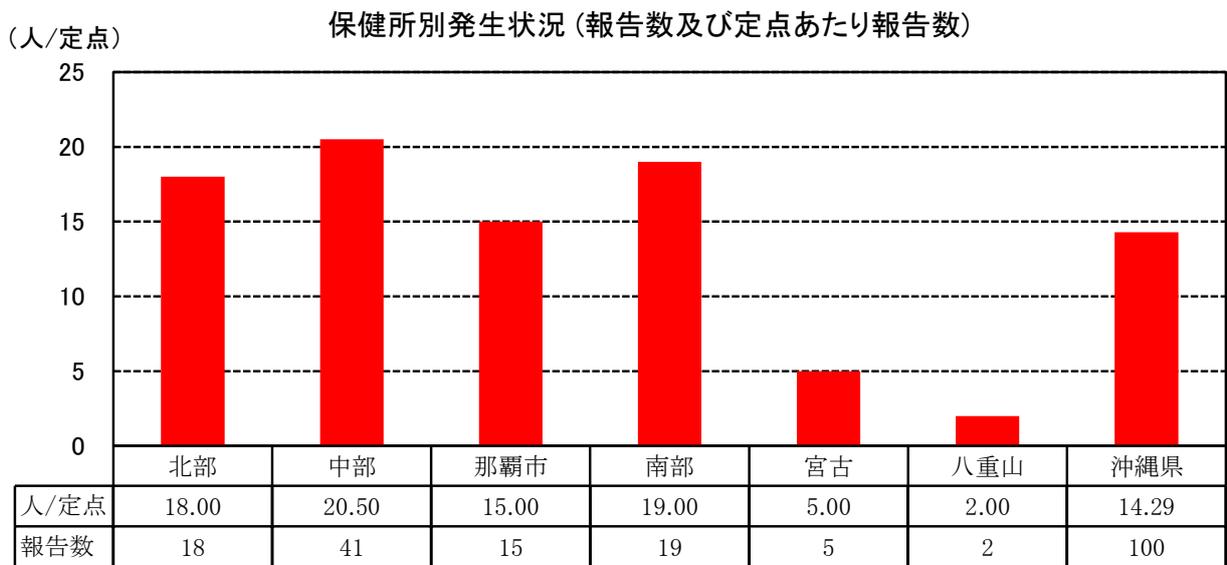
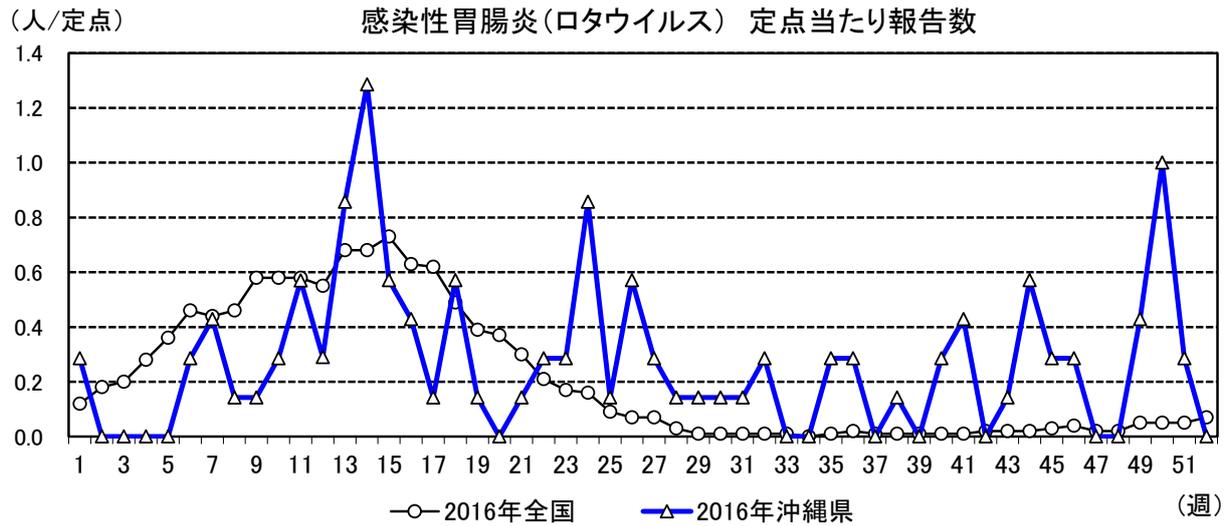
(人/定点)

保健所別発生状況 (報告数及び定点あたり報告数)



年齢階級別割合 (沖縄県)





2 月報

(性感染症 (STD) 定点)

本県の性感染症 (STD) は 2012 年以降の 5 年間の年次推移をみると、2012 年は 367 人、2013 年は 351 人、2014 年は 208 人、2015 年は 261 人、2016 年 204 人(男性 : 86 人、女性 118 人) であり、2016 年は前年比 0.78 と減少した。

2016 年の STD の内訳は、性器クラミジア感染症 131 人 (64.2 %)、性器ヘルペスウイルス感染症 26 人 (12.7 %)、尖圭コンジローマ 18 人 (8.8 %)、淋菌感染症 29 人 (14.2 %) あった。男女比 (男 : 女) は、性器クラミジア感染症 (1 : 1.8)、性器ヘルペスウイルス感染症 (1 : 1.9)、尖圭コンジローマ (1 : 0.4)、淋菌感染症 (1 : 0.6) であった。

(宮古、八重山は人口規模が小さいため、性感染症の定点医療機関は設置されていない。)

性器クラミジア感染症

本県の性器クラミジア感染症は、男性が 46 人、女性が 85 人で女性の報告数が多かった。2016 年の報告数は 131 人、定点当たり 11.20 人で、前年比 0.77 と減少した。年齢別では、10 代後半～30 代を中心に報告数が多い。

性器ヘルペスウイルス感染症

本県の性器ヘルペスウイルス感染症は、男性が 9 人、女性が 17 人で女性の報告数が多かった。2016 年の報告数は 26 人、定点当たり 2.17 人で、前年比 0.60 と減少した。

尖圭コンジローマ感染症

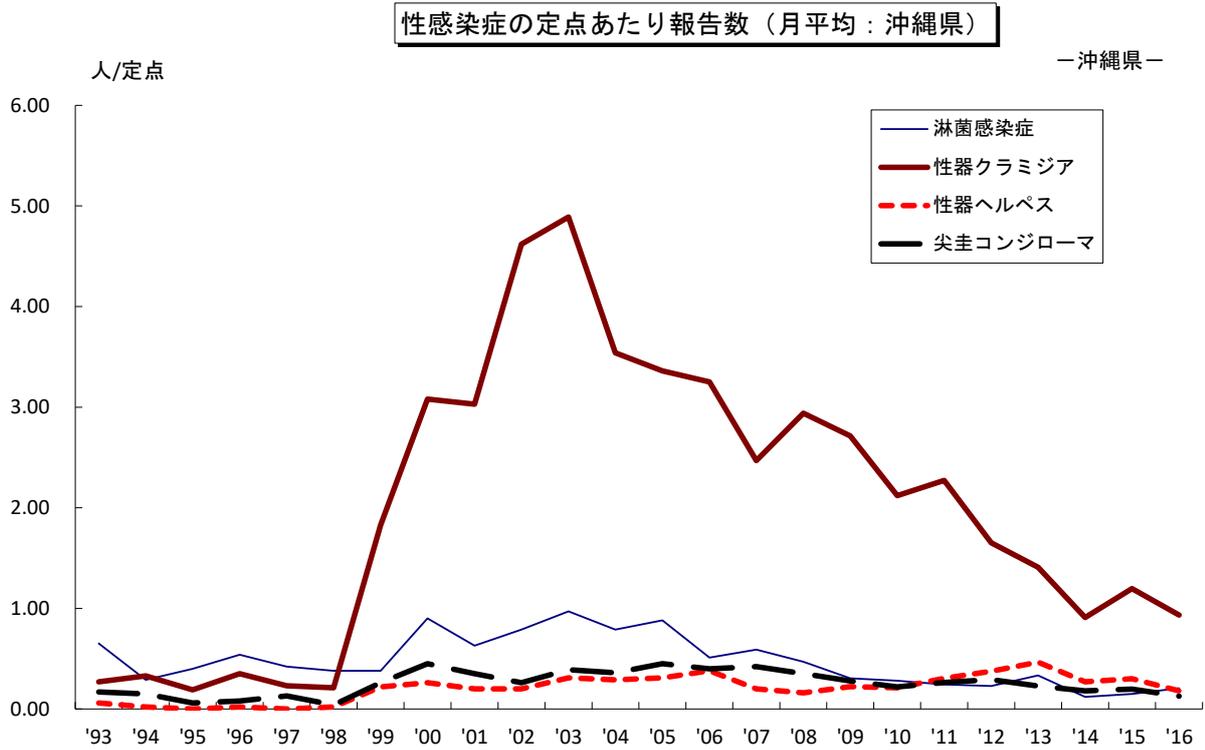
本県の尖圭コンジローマ感染症は、男性が 13 人、女性が 5 人で男性の報告数が多かった。2016 年の報告数は 18 人、定点当たり 1.53 人で前年比 0.64 と減少した。

淋菌感染症

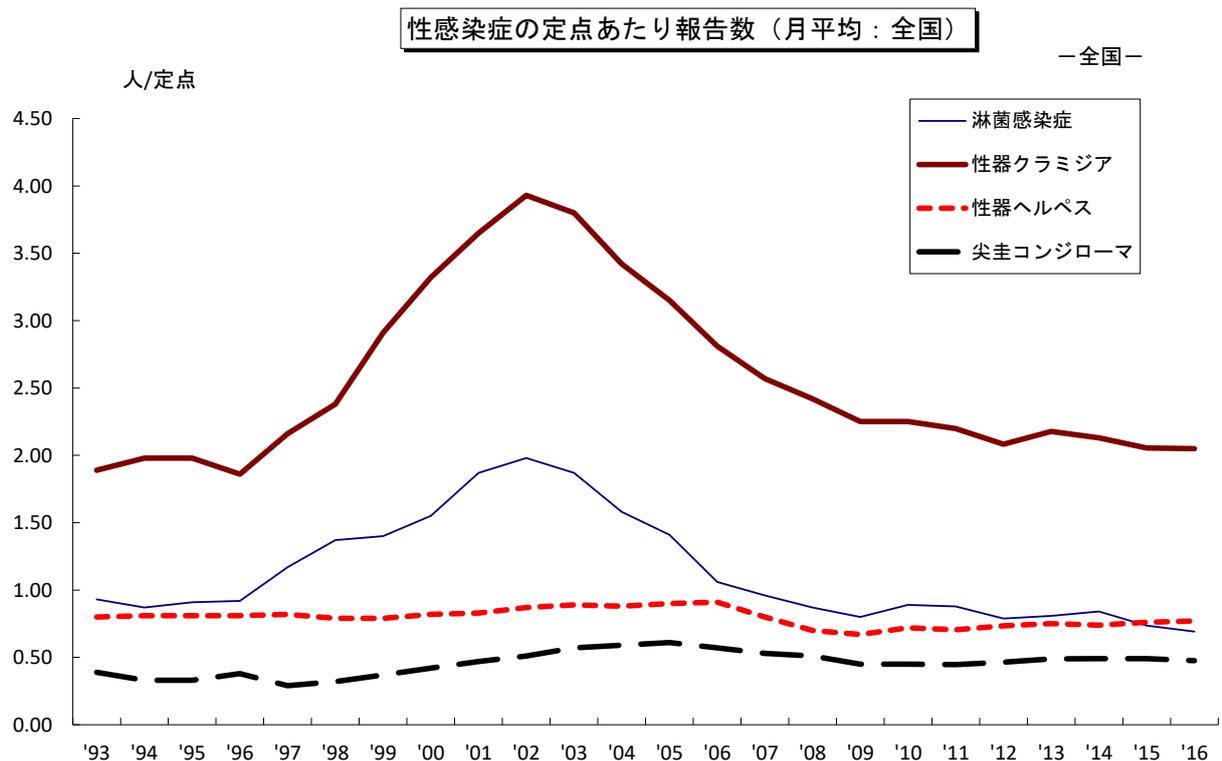
本県の淋菌感染症は、男性が 18 人、女性が 11 人で男性の報告数が多かった。2016 年の報告数は 29 人、定点当たり 2.47 人であり、前年比 1.37 と増加した。

疾患別患者報告数の年次推移

平成28年12月末現在

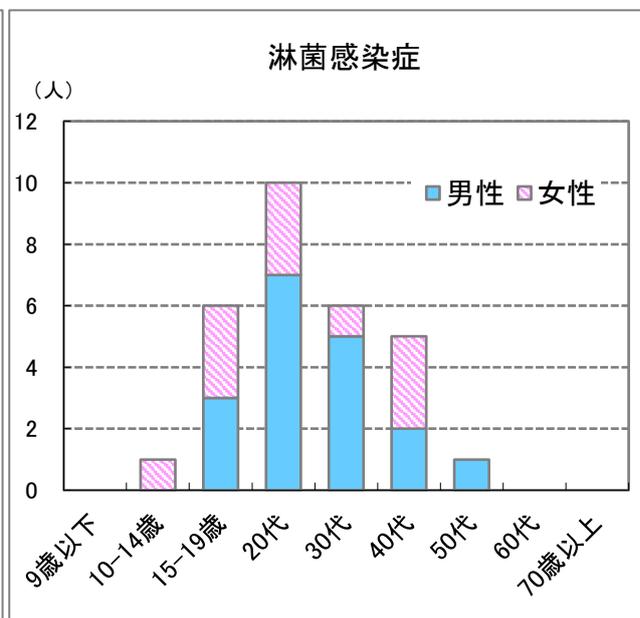
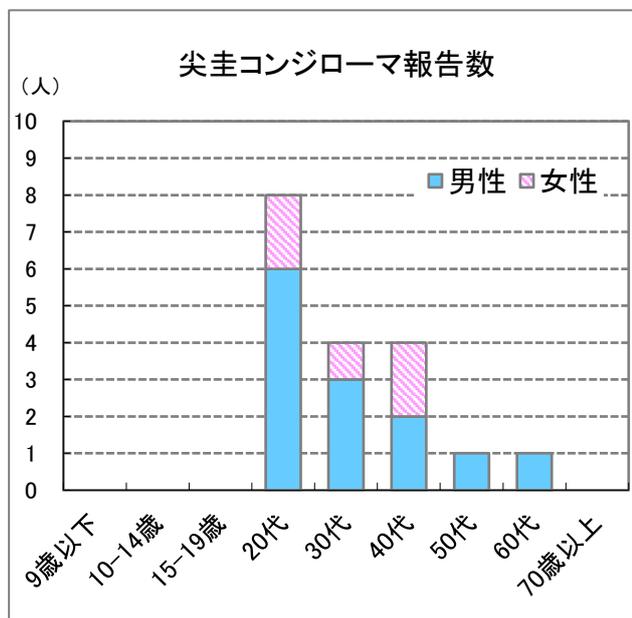
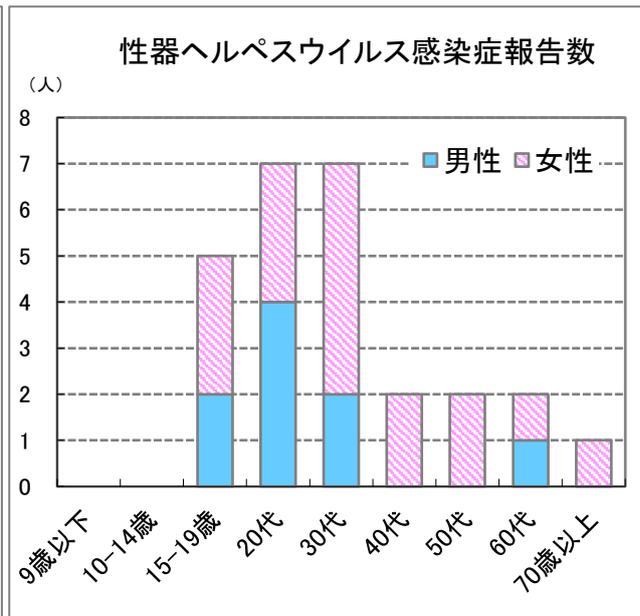
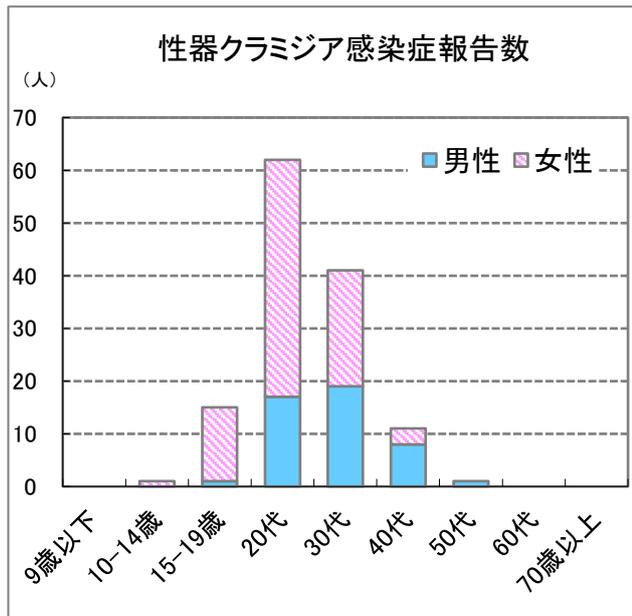


平成28年12月末現在



(性感染症定点)

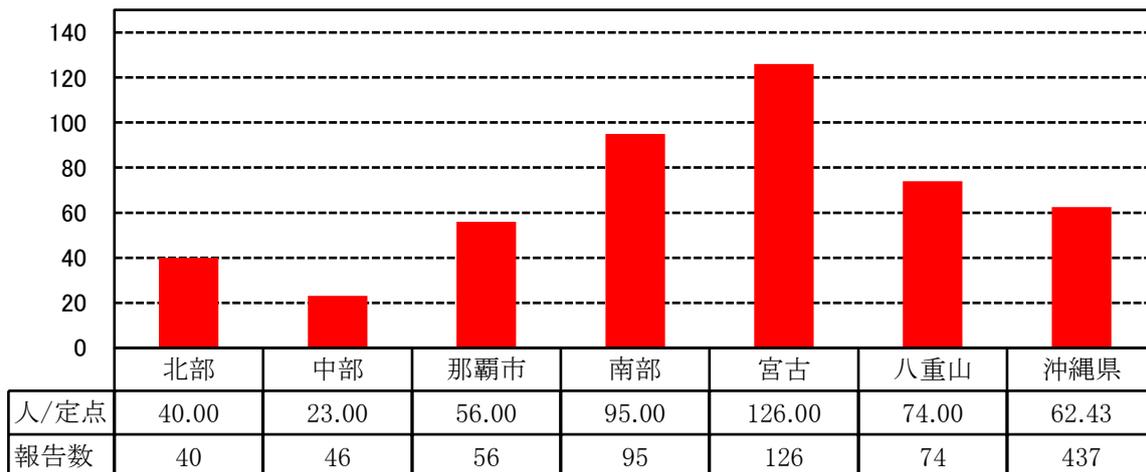
性別・年齢別患者報告数(沖縄県 2016年)



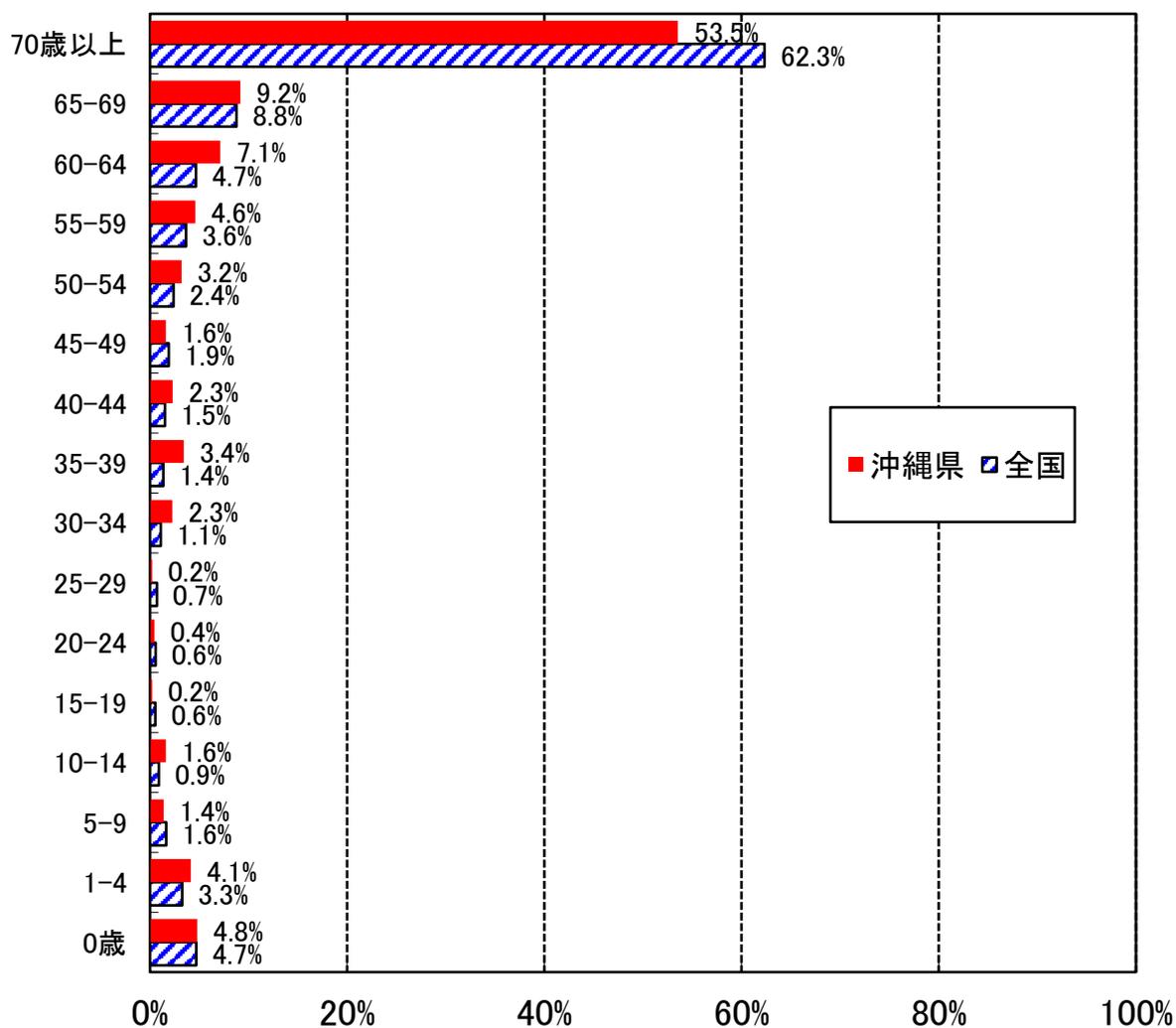
		9歳以下	10-14歳	15-19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	計
性器クラミジア感染症	男性	0	0	1	17	19	8	1	0	0	46
	女性	0	1	14	45	22	3	0	0	0	85
性器ヘルペスウイルス感染症	男性	0	0	2	4	2	0	0	1	0	9
	女性	0	0	3	3	5	2	2	1	1	17
尖圭コンジローマ	男性	0	0	0	6	3	2	1	1	0	13
	女性	0	0	0	2	1	2	0	0	0	5
淋菌感染症	男性	0	0	3	7	5	2	1	0	0	18
	女性	0	1	3	3	1	3	0	0	0	11

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 保健所別発生状況

人/定点



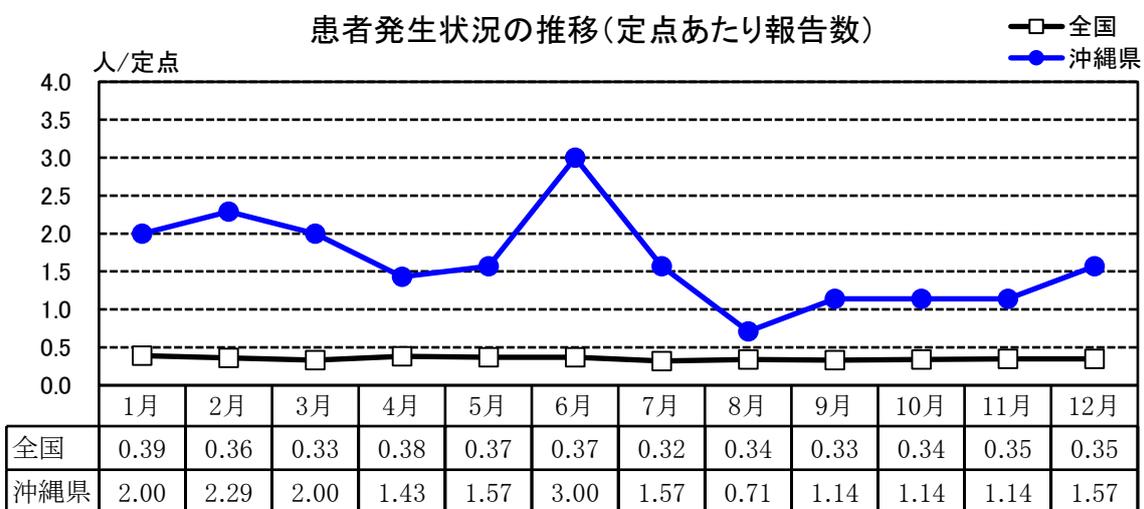
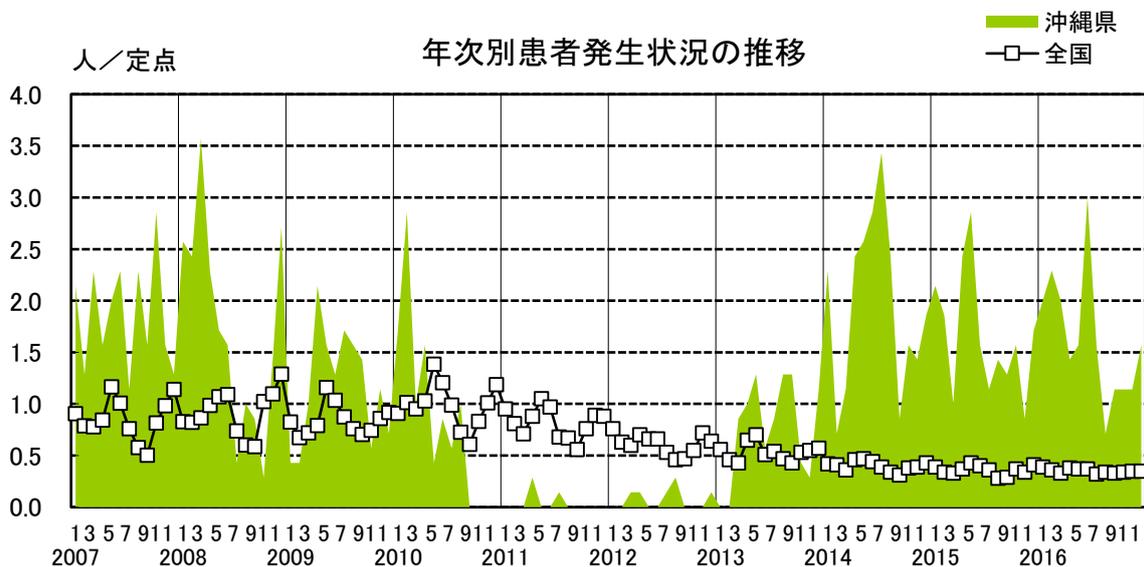
年齢階級別割合



ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）感染症

ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）感染症は、抗生物質であるペニシリンに耐性を獲得した肺炎球菌である。通常は無症状であるが、小児の中耳炎、肺炎、高齢者の肺炎などの原因菌となって発症することがある。

2016年県内での患者報告数は137人、定点あたり19.56人であり、前年比0.98とほぼ横ばいであった。2010年9月から2013年2月にかけて一旦減少していたが、増加に転じ、2013年12月以降は全国値を上回った状況が継続している。



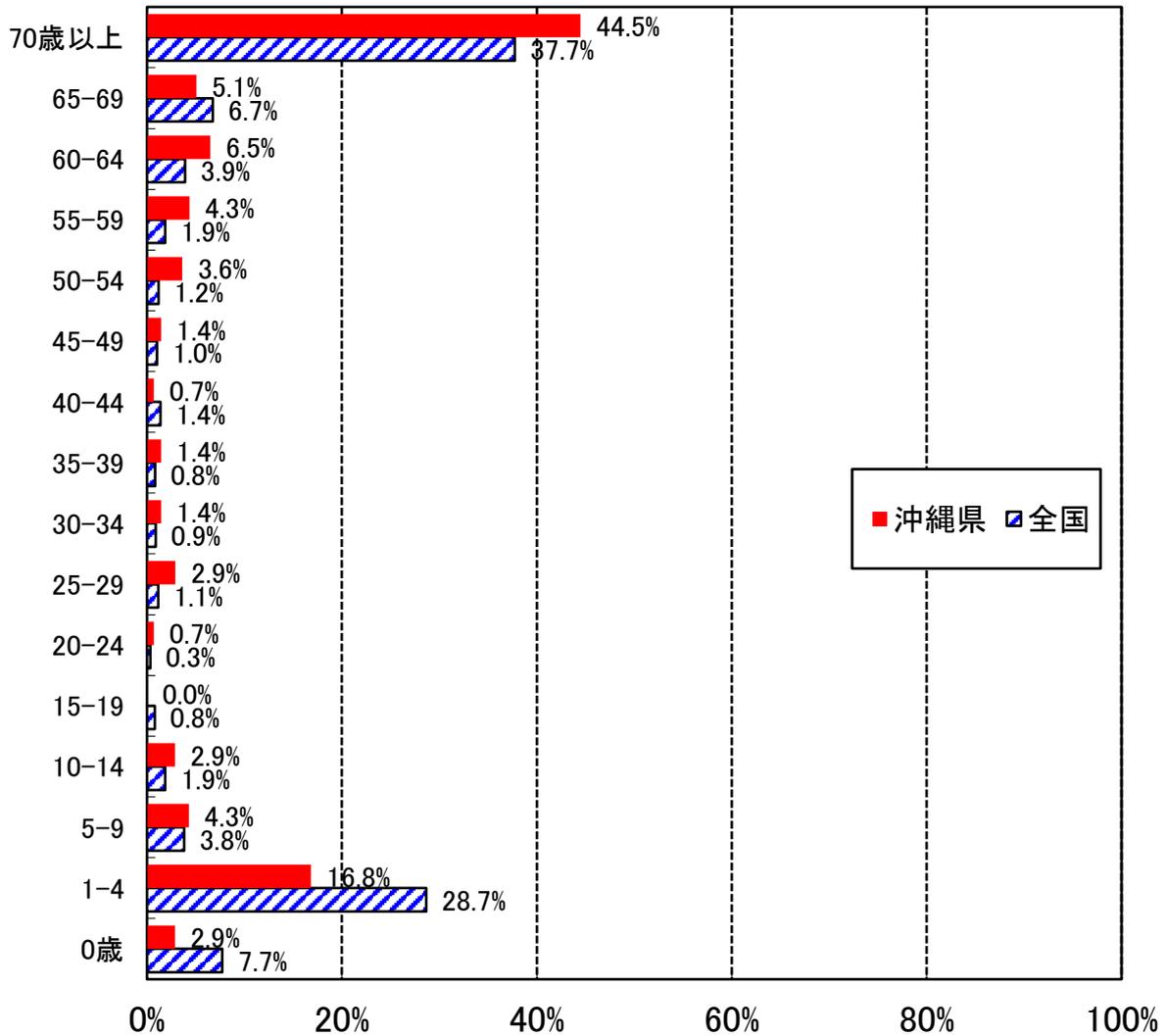
シーズン別の報告数合計：ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
102	6	63	165	139	137

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 保健所別発生状況



年齢階級別割合

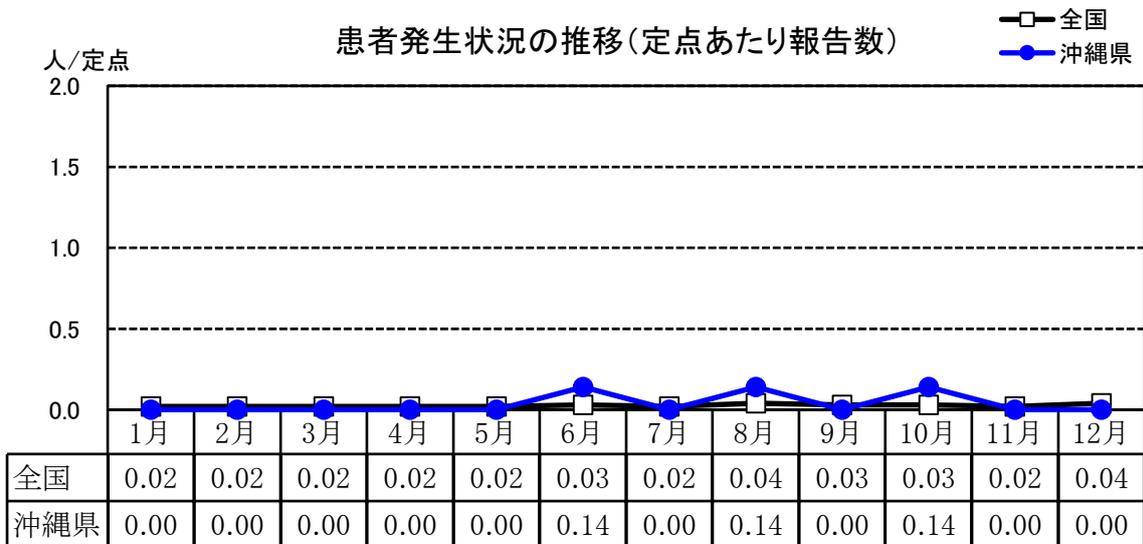
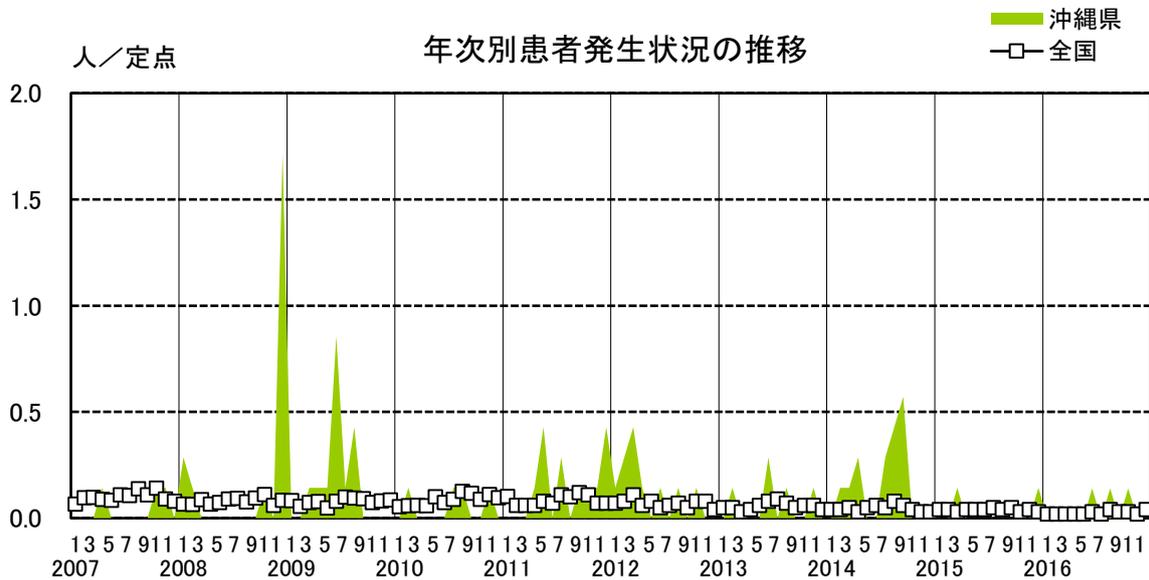


薬剤耐性緑膿菌感染症

薬剤耐性緑膿菌感染症は、広域β-ラクタム剤、アミノ配糖体、フルオロキノロンの3系統の薬剤に対して耐性を示す緑膿菌による感染症である。感染防御機能の低下した患者や抗菌薬長期使用中の患者に日和見感染し、敗血症や骨髄、気道、尿路、皮膚、軟部組織、耳、眼などに多彩な感染症を起こす。

2016年県内の患者報告数は3人、定点あたり0.42人であった。

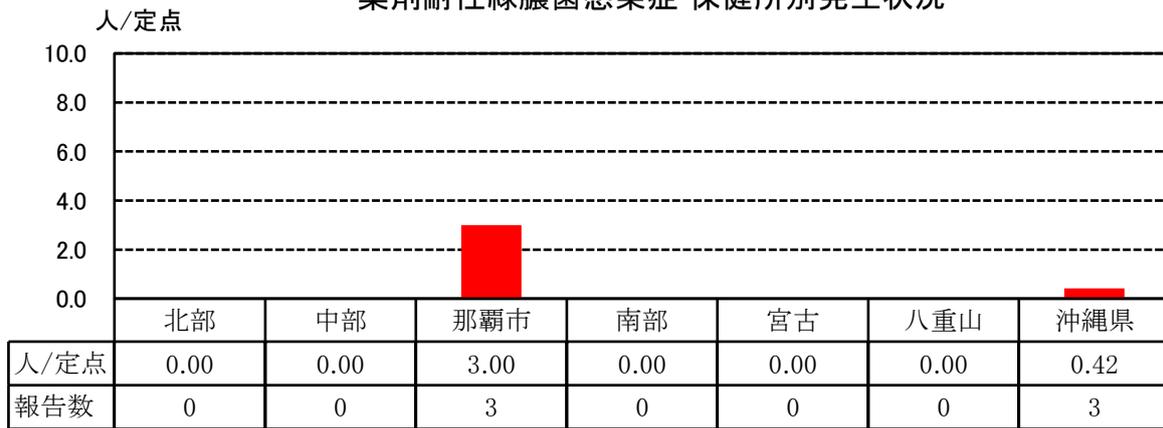
また、全ての報告は70歳以上、那覇市からであった。



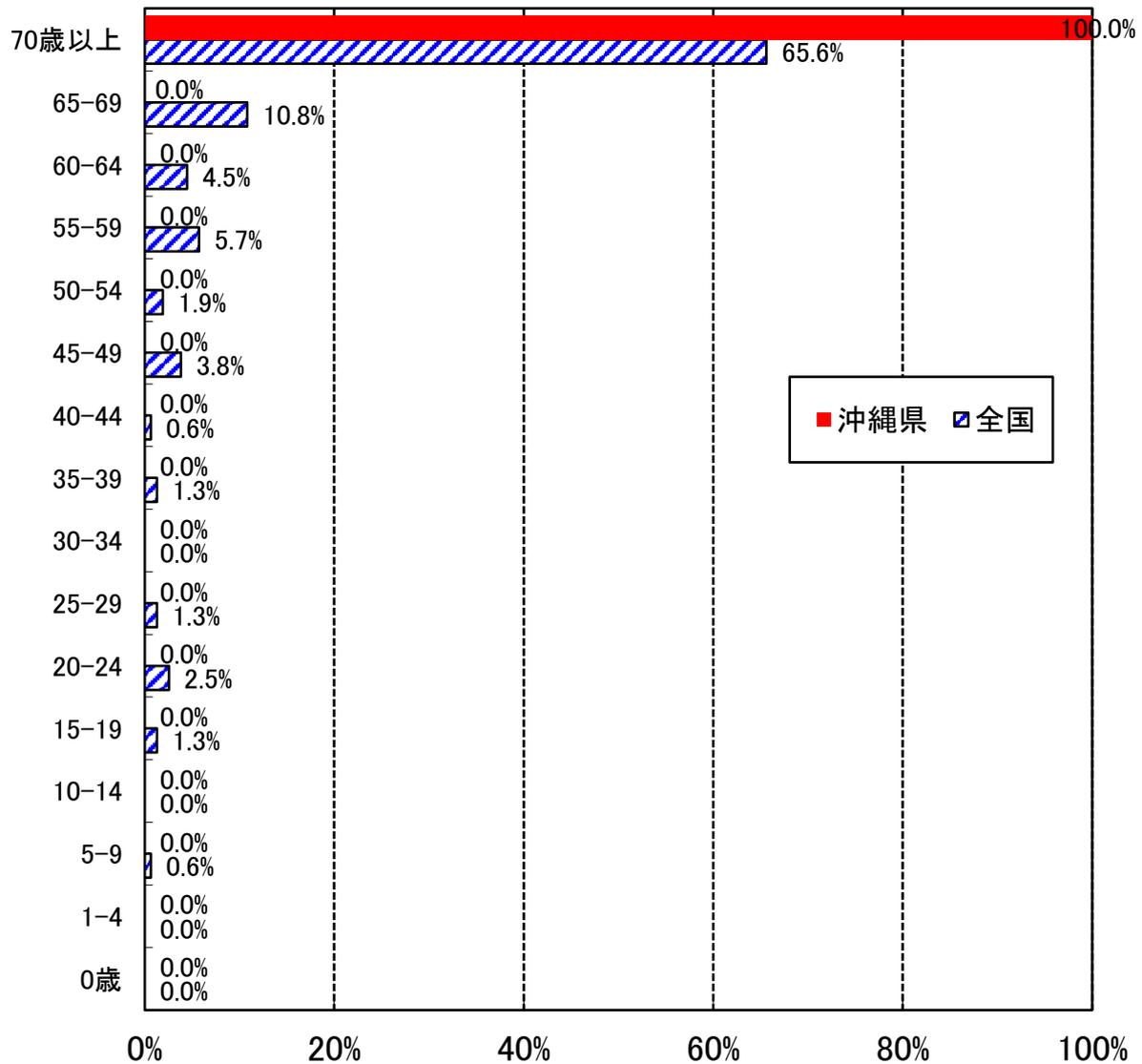
シーズン別の報告数合計：薬剤耐性緑膿菌感染症

平均報告数	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
7	10	5	13	2	3

薬剤耐性緑膿菌感染症 保健所別発生状況



年齢階級別割合



IV 資料編

1 各表(週報及び月報)

表1 疾病分類別報告数(沖縄県)

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0
	痘そう(天然痘)	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0
	一類全数把握合計	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎(ポリオ)	0	0	0	0	0
	結核	386	351	434	477	440
	ジフテリア	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0	0	0
		二類全数把握合計	386	351	434	477
三類	コレラ	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	2	0	2
	腸管出血性大腸菌感染症	28	27	25	17	24
	腸チフス	1	0	2	0	2
	パラチフス	0	0	0	0	0
	三類全数把握合計	29	27	29	17	28
四類	E型肝炎	1	0	1	0	0
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0	0	0	0
	A型肝炎	1	3	3	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	1	0
	黄熱	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0
	サル痘	0	0	0	0	0
	ジカウイルス感染症 *8	0	—	—	—	—
	重症熱性血小板減少症候群 *4	1	0	0	0	—
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0
	チクングニア熱 *1	0	0	0	0	0
	つつが虫病	10	4	2	1	0
	デング熱	4	0	2	1	1
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	0	0	0	0	0
	ニバウイルス感染症	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	1
	日本脳炎	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	1	1	0	0
	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0	0
ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	
発疹チフス	0	0	0	0	0	
ボツリヌス症	0	0	0	0	0	
マラリア	0	0	1	0	0	
野兎病	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	

表1 疾病分類別報告数（沖縄県）
（続き）

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
四類	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0
	リフトバレー熱	0	0	0	0	0
	類鼻疽	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	12	11	20	17	4
	レプトスピラ症	43	13	28	7	6
	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0
四類全数把握合計		72	32	58	27	13

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
五類 (全数把握)	アメーバ赤痢	8	6	7	3	6
	ウイルス性肝炎(A型及びE型を除く)	4	4	4	9	5
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 *7	17	40	1	—	—
	急性脳炎(ウエストナイル/日本脳炎を除く)	18	7	13	5	1
	クリプトスポリジウム症	0	1	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	0	0	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	4	2	2	2
	後天性免疫不全症候群	22	27	33	25	19
	ジアルジア症	2	1	1	2	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *5	6	7	8	5	—
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *5	3	4	2	1	—
	侵襲性肺炎球菌感染症 *5	63	63	55	23	—
	水痘(入院例) *7	0	1	0	—	—
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0
	梅毒	41	17	40	16	11
	播種性クリプトコックス症 *7	1	2	0	—	—
	破傷風	3	2	1	1	2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4	12	1	0	1
	風疹	4	2	6	52	46
	麻疹	0	0	1	0	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *7	0	1	0	—	—	
髄膜炎菌性髄膜炎 *5'	—	—	—	0	1	
五類全数把握合計		200	203	174	144	100

五類 (定点把握)	インフルエンザ	34,064	31,238	31,232	18,069	35,440	
	RSウイルス感染症	1,679	1,863	1,370	1,499	1,439	
	咽頭結膜熱	938	912	690	944	295	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,617	2,018	2,462	1,144	1,244	
	感染性胃腸炎	7,806	5,263	5,695	4,653	6,146	
	水痘	779	1,061	2,460	2,902	2,346	
	手足口病	2,627	2,387	2,095	2,459	1,623	
	伝染性紅斑	138	352	115	71	225	
	突発性発疹	480	632	613	610	732	
	百日咳	227	198	186	99	146	
	ヘルパンギーナ	384	414	607	399	275	
	流行性耳下腺炎	2,101	4,647	1,672	472	472	
	急性出血性結膜炎	18	30	16	39	48	
	流行性角結膜炎	530	429	459	1,057	1,210	
	細菌性髄膜炎	46	40	31	29	22	
	無菌性髄膜炎	97	102	64	60	47	
	マイコプラズマ肺炎	486	200	173	324	746	
	クラミジア肺炎	2	7	6	4	5	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *6	100	82	120	2	—	
	性器クラミジア感染症	131	169	128	203	238	
	性器ヘルペスウイルス感染症	26	43	38	67	54	
	尖圭コンジローマ	18	28	25	33	42	
	淋菌感染症	29	21	17	48	33	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	437	344	343	569	707	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	137	139	165	60	6	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	3	2	13	5	10	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2,*7	—	—	0	0	0	
	五類定点把握合計		54,900	52,621	50,795	35,821	53,551

表1 疾病分類別報告数（沖縄県）
（続き）

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
新型インフルエンザ等 (全数把握)	新型インフルエンザ *3	0	0	0	0	0
	再興型インフルエンザ *3	0	0	0	0	0
	新型インフルエンザ等計	0	0	0	0	0
法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症 (全数把握)	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷または気質的疾患に起因するものを除く。) *3	0	0	0	0	0
	発熱及び発疹又は水疱(ただし、当該疑似症が2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。) *3	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0

- *1 2011年2月1日より「4類」に新たに追加指定された。
- *2 2011年2月1日より「5類(定点把握)」に新たに追加指定された。
- *3 2008年5月12日より新たに追加指定された。
- *4 2013年3月4日より「4類」に新たに追加指定された。
- *5 2013年4月1日より「5類」に新たに追加指定された。
- *5' 2013年4月1日より侵襲性髄膜炎菌に変更された。
- *6 2013年10月14日より「5類(定点把握)」に新たに追加指定された。
- *7 2014年9月19日より「5類(全数把握)」に追加された。
- *8 2016年2月15日より「4類(全数把握)」に追加された。

表2 疾病分類別報告数（全国）

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0
	痘そう(天然痘)	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0
	一類全数把握合計	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎(ポリオ)	0	0	0	1	0
	結核	24,669	24,523	26,614	27,053	29,317
	ジフテリア	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0	0	0
	二類全数把握合計	24,669	24,523	26,614	27,053	29,317
三類	コレラ	9	7	5	4	3
	細菌性赤痢	121	156	158	143	214
	腸管出血性大腸菌感染症	3,647	3,573	4,149	4,044	3,768
	腸チフス	52	37	53	65	36
	パラチフス	20	32	16	50	24
	三類全数把握合計	3,849	3,805	4,381	4,306	4,045
四類	B型肝炎	356	212	154	127	121
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0	0	0	0
	A型肝炎	272	243	433	128	157
	エキノкокクス症	27	25	28	20	17
	黄熱	0	0	0	0	0
	オウム病	6	5	8	6	8
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0
	回帰熱	7	4	1	1	1
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	1	6	1
	狂犬病	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	3	3	2	4	2
	サル痘	0	0	0	0	0
	ジカウイルス感染症 *8	12	—	—	—	—
	重症熱性血小板減少症候群 *4	60	60	61	48	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	1	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0
	チクングニア熱 *1	14	17	16	14	10
	つつが虫病	505	422	320	344	436
	デング熱	342	293	341	249	221
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	277	215	240	175	171
	日本脳炎	11	2	2	9	2
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	2	5	10	2	0
ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	
ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	
発疹チフス	0	0	0	0	0	
ボツリヌス症	5	1	1	0	3	
マラリア	54	40	60	47	72	
野兔病	0	2	1	0	0	
ライム病	8	9	17	20	12	

表2 疾病分類別報告数（全国）
（続き）

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
四類	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0
	リフトバレー熱	0	0	0	0	0
	類鼻疽	0	1	0	4	0
	レジオネラ症	1,602	1,592	1,246	1,124	899
	レプトスピラ症	76	33	48	29	30
	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0
四類全数把握合計		3,640	3,184	2,990	2,357	2,163

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
五類 (全数把握)	アメーバ赤痢	1,151	1,109	1,135	1,047	932
	ウイルス性肝炎(A型及びE型を除く)	280	255	228	286	236
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症 *7	1,573	1,671	321	—	—
	急性脳炎(ウエストナイル/日本脳炎を除く)	763	511	469	369	371
	クリプトスポリジウム症	14	15	98	25	6
	クロイツフェルト・ヤコブ病	175	192	179	203	185
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	494	415	280	203	242
	後天性免疫不全症候群	1,443	1,431	1,538	1,586	1,438
	ジアルジア症	71	81	68	82	72
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *5	312	252	200	108	—
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *5	43	34	37	23	—
	侵襲性肺炎球菌感染症 *5	2,735	2,403	1,825	1,001	—
	水痘(入院例) *7	318	313	142	—	—
	先天性風疹症候群	0	0	9	32	4
	梅毒	4,575	2,690	1,683	1,228	875
	播種性クリプトコックス症 *7	137	120	36	—	—
	破傷風	129	120	126	128	118
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	61	66	57	55	91
	風疹	126	163	320	14,344	2,386
麻疹	165	35	462	229	283	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *7	33	38	15	—	—	
髄膜炎菌性髄膜炎 *5'	0	0	—	2	15	
五類全数把握合計		14,598	11,914	9,228	20,951	7,254

五類 (定点把握)	インフルエンザ	1,751,970	1,169,041	1,743,826	1,166,322	1,676,374	
	RSウイルス感染症	104,703	120,049	100,394	96,625	98,010	
	咽頭結膜熱	67,487	72,150	78,965	72,972	53,440	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	367,815	401,274	304,272	253,953	277,087	
	感染性胃腸炎	1,116,800	987,912	1,005,079	1,071,415	1,231,061	
	水痘	65,383	77,614	157,666	175,030	195,713	
	手足口病	69,139	381,720	83,694	303,339	72,822	
	伝染性紅斑	51,419	98,521	32,352	10,118	20,966	
	突発性発疹	76,270	84,957	87,993	89,476	92,227	
	百日咳	3,011	2,675	2,066	1,662	4,087	
	ヘルパンギーナ	129,371	98,212	137,040	94,755	114,548	
	流行性耳下腺炎	158,996	81,046	46,342	41,016	71,547	
	急性出血性結膜炎	401	494	414	676	476	
	流行性角結膜炎	26,099	25,037	20,233	20,606	19,712	
	細菌性髄膜炎	493	402	393	445	465	
	無菌性髄膜炎	1,379	1,085	901	1,298	931	
	マイコプラズマ肺炎	19,721	10,384	6,476	11,337	23,346	
	クラミジア肺炎	354	411	325	749	887	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *6	5,266	4,368	4,030	159	—	
	性器クラミジア感染症	24,397	24,450	24,960	25,606	24,530	
	性器ヘルペスウイルス感染症	9,175	8,974	8,653	8,778	8,637	
	尖圭コンジローマ	5,734	5,806	5,687	5,743	5,467	
	淋菌感染症	8,298	8,698	9,805	9,488	9,248	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	16,338	17,057	18,042	20,155	22,129	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2,017	2,057	2,292	3,161	3,564	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	157	217	268	319	401	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2,*7	—	—	4	8	7	
	五類定点把握合計		4,082,193	3,684,611	3,882,172	3,485,211	4,027,682

表2 疾病分類別報告数(全国)
(続き)

分類	疾病名	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
新型インフルエンザ等 (全数把握)	新型インフルエンザ *3	0	0	0	0	0
	再興型インフルエンザ *3	0	0	0	0	0
	新型インフルエンザ等計	0	0	0	0	0
法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症 (全数把握)	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷または気質的疾患に起因するものを除く。) *3	0	0	0	0	0
	発熱及び発疹又は水疱(ただし、当該疑似症が2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症の患者の症状であることが明らかなる場合を除く。) *3	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0

- *1 2011年2月1日より「4類」に新たに追加指定された。
- *2 2011年2月1日より「5類(定点把握)」に新たに追加指定された。
- *3 2008年5月12日より新たに追加指定された。
- *4 2013年3月4日より「4類」に新たに追加指定された。
- *5 2013年4月1日より「5類」に新たに追加指定された。
- *5' 2013年4月1日より侵襲性髄膜炎菌に変更された。
- *6 2013年10月14日より「5類(定点把握)」に新たに追加指定された。
- *7 2014年9月19日より「5類(全数把握)」に追加された。
- *8 2016年2月15日より「4類(全数把握)」に追加された。

表3 疾病別、年齢別区分による比較(週報・沖縄県)

報告数(人)	0-5ヶ月	6-11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	
沖縄県(インフルエンザ定点)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(20歳以上)								
(小児科定点)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(20歳以上)								
(眼科定点)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(20歳以上)								
(基幹定点)	(0歳)	(1-4)	(5-9)	(10-14)	(15-19)	(20-24)	(25-29)	(30-34)	(35-39)	(40-44)	(45-49)	(50-54)	(55-59)	(60-64)	(65-69)	(70-)						
インフルエンザ	180	426	1350	1434	1587	1666	1711	1460	1278	1169	1094	4225	2099	2872	3682	2799	1826	1448	773	985	34064	
RSウイルス感染症	449	556	491	117	37	13	3	3	4	1	0	0	1	4								1679
咽頭結膜熱	8	107	295	151	98	75	64	32	23	14	13	27	6	25								938
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	22	58	110	152	147	166	118	92	77	93	200	44	329								1617
感染性胃腸炎	110	663	1198	784	675	544	443	361	239	230	185	576	197	1601								7806
水痘	19	57	132	89	95	100	103	48	35	30	27	28	1	15								779
手足口病	36	371	1107	457	202	147	108	52	39	34	23	26	1	24								2627
伝染性紅斑	0	10	17	5	15	13	13	11	14	12	8	16	0	4								138
突発性発疹	25	168	247	28	5	4	3	0	0	0	0	0	0	0								480
百日咳	13	4	4	1	4	0	2	2	1	2	1	1	8	184								227
ヘルパンギーナ	14	93	139	61	22	22	6	10	3	7	2	4	0	1								384
流行性耳下腺炎	4	9	70	149	218	265	267	253	235	213	156	210	26	26								2101
急性出血性結膜炎	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	1	3	0	6	1	0			18
流行性角結膜炎	3	3	24	26	18	21	6	4	14	9	5	24	9	57	131	73	48	41	14			530
細菌性髄膜炎	9	1	1	0	0	0	1	4	0	0	1	0	5	5	0	19						46
無菌性髄膜炎	32	3	4	4	5	9	9	13	7	2	2	4	1	1	0	1						97
マイコプラズマ肺炎	8	174	148	88	21	10	8	8	2	3	2	3	1	2	3	5						486
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0						2
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	26	48	8	2	0	1	3	3	1	1	0	1	0	1	1	4						100

定点あたり報告数(人/定点)

報告数(人)	0-5ヶ月	6-11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	
沖縄県(インフルエンザ定点)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(20歳以上)								
(小児科定点)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(20歳以上)								
(眼科定点)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(20歳以上)								
(基幹定点)	(0歳)	(1-4)	(5-9)	(10-14)	(15-19)	(20-24)	(25-29)	(30-34)	(35-39)	(40-44)	(45-49)	(50-54)	(55-59)	(60-64)	(65-69)	(70-)						
インフルエンザ	3.10	7.34	23.28	24.72	27.36	28.72	29.50	25.17	22.03	20.16	18.86	72.84	36.19	49.52	63.48	48.26	31.48	24.97	13.33	16.98	587.31	
RSウイルス感染症	13.21	16.35	14.44	3.44	1.09	0.38	0.09	0.09	0.12	0.03	0.00	0.00	0.03	0.12								49.38
咽頭結膜熱	0.24	3.15	8.68	4.44	2.88	2.21	1.88	0.94	0.68	0.41	0.38	0.79	0.18	0.74								27.58
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.26	0.65	1.71	3.24	4.47	4.32	4.88	3.47	2.71	2.26	2.74	5.88	1.29	9.68								47.56
感染性胃腸炎	3.24	19.50	35.24	23.06	19.85	16.00	13.03	10.62	7.03	6.76	5.44	16.94	5.79	47.09								229.59
水痘	0.56	1.68	3.88	2.62	2.79	2.94	3.03	1.41	1.03	0.88	0.79	0.82	0.03	0.44								22.92
手足口病	1.06	10.91	32.56	13.44	5.94	4.32	3.18	1.53	1.15	1.00	0.68	0.76	0.03	0.71								77.27
伝染性紅斑	0.00	0.29	0.50	0.15	0.44	0.38	0.38	0.32	0.41	0.35	0.24	0.47	0.00	0.12								4.06
突発性発疹	0.74	4.94	7.26	0.82	0.15	0.12	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00								14.12
百日咳	0.38	0.12	0.12	0.03	0.12	0.00	0.06	0.06	0.03	0.06	0.03	0.03	0.24	5.41								6.68
ヘルパンギーナ	0.41	2.74	4.09	1.79	0.65	0.65	0.18	0.29	0.09	0.21	0.06	0.12	0.00	0.03								11.30
流行性耳下腺炎	0.12	0.26	2.06	4.38	6.41	7.79	7.85	7.44	6.91	6.26	4.59	6.18	0.76	0.76								61.79
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.11	0.11	0.22	0.11	0.00	0.00	0.00	0.11	0.11	0.00	0.11	0.33	0.00	0.67	0.11	0.00			2.00
流行性角結膜炎	0.33	0.33	2.67	2.89	2.00	2.33	0.67	0.44	1.56	1.00	0.56	2.67	1.00	6.33	14.56	8.11	5.33	4.56	1.56			58.90
細菌性髄膜炎	1.29	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.14	0.57	0.00	0.00	0.14	0.00	0.71	0.00	2.71							6.57
無菌性髄膜炎	4.57	0.43	0.57	0.57	0.71	1.29	1.29	1.86	1.00	0.29	0.29	0.57	0.14	0.14	0.00	0.14						13.85
マイコプラズマ肺炎	1.14	24.86	21.14	12.57	3.00	1.43	1.14	1.14	0.29	0.43	0.29	0.43	0.14	0.29	0.43	0.71						69.43
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00						0.29
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3.71	6.86	1.14	0.29	0.00	0.14	0.43	0.43	0.14	0.14	0.00	0.14	0.00	0.14	0.14	0.57						14.29

表4 疾病別、年齢別区分による比較(月報・男女)
報告数(人)

沖縄県(男女)	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
性器クラミジア感染症	0	0	0	1	15	31	31	26	15	7	4	1	0	0	0	0	131
性器ヘルペスウイルス感染症	0	0	0	0	5	4	3	3	4	1	1	1	1	1	1	1	26
尖形コンジローマ	0	0	0	0	0	5	3	3	1	2	2	1	0	1	0	0	18
淋菌感染症	0	0	0	1	6	2	8	5	1	1	4	1	0	0	0	0	29
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	21	18	6	7	1	2	1	10	15	10	7	14	20	31	40	234	437
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	23	6	4	0	1	4	2	2	1	2	5	6	9	7	61	137
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

定点あたり報告数(人/定点)

沖縄県(男女)	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
性器クラミジア感染症	0.00	0.00	0.00	0.09	1.28	2.64	2.64	2.21	1.28	0.60	0.34	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	11.20
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.34	0.26	0.26	0.34	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	2.17
尖形コンジローマ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.26	0.26	0.09	0.17	0.17	0.09	0.00	0.09	0.00	0.00	1.53
淋菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.09	0.51	0.17	0.68	0.43	0.09	0.09	0.34	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	2.47
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.00	2.57	0.86	1.00	0.14	0.29	0.14	1.43	2.14	1.43	1.00	2.00	2.86	4.43	5.71	33.43	62.43
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.57	3.29	0.86	0.57	0.00	0.14	0.57	0.29	0.29	0.14	0.29	0.71	0.86	1.29	1.00	8.71	19.56
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.42

表5 疾病別、年齢別区分による比較(月報・男性)
報告数(人)

沖縄県(男性)	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
性器クラミジア感染症	0	0	0	0	1	8	9	10	9	5	3	1	0	0	0	0	46
性器ヘルペスウイルス感染症	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	9
尖形コンジローマ	0	0	0	0	0	4	2	2	1	0	2	1	0	1	0	0	13
淋菌感染症	0	0	0	0	3	1	6	4	1	0	2	1	0	0	0	0	18
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	9	9	2	4	1	2	1	1	9	7	6	8	18	21	24	111	233
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	17	5	2	0	0	1	0	0	1	1	4	3	7	3	38	86
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

定点あたり報告数(人/定点)

沖縄県(男性)	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
性器クラミジア感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.68	0.77	0.85	0.77	0.43	0.26	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	3.96
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.17	0.17	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.74
尖形コンジローマ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.34	0.17	0.17	0.09	0.00	0.17	0.09	0.00	0.09	0.00	0.00	1.09
淋菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.09	0.51	0.34	0.09	0.00	0.17	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	1.51
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.29	1.29	0.29	0.57	0.14	0.29	0.14	0.14	1.29	1.00	0.86	1.14	2.57	3.00	3.43	15.86	33.29
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.57	2.43	0.71	0.29	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.14	0.57	0.43	1.00	0.43	5.43	12.30
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.43	0.42

表6 疾病別、年齢別区分による比較(月報・女性)
報告数(人)

沖縄県(女性)	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
性器クラミジア感染症	0	0	0	1	14	23	22	16	6	2	1	0	0	0	0	0	85
性器ヘルペスウイルス感染症	0	0	0	0	3	2	1	1	4	1	1	1	1	1	0	1	17
尖形コンジローマ	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	5
淋菌感染症	0	0	0	1	3	1	2	1	0	1	2	0	0	0	0	0	11
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	12	9	4	3	0	0	0	9	6	3	1	6	2	10	16	123	204
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	6	1	2	0	1	3	2	2	0	1	1	3	2	4	23	51
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

定点あたり報告数(人/定点)

沖縄県(女性)	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	合計
性器クラミジア感染症	0.00	0.00	0.00	0.09	1.19	1.96	1.87	1.36	0.51	0.17	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.20
性器ヘルペスウイルス感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.26	0.17	0.09	0.09	0.34	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.00	0.09	1.42
尖形コンジローマ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.09	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.41
淋菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.09	0.26	0.09	0.17	0.09	0.00	0.09	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.93
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.71	1.29	0.57	0.43	0.00	0.00	0.00	1.29	0.86	0.43	0.14	0.86	0.29	1.43	2.29	17.57	29.14
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.00	0.86	0.14	0.29	0.00	0.14	0.43	0.29	0.29	0.00	0.14	0.14	0.43	0.29	0.57	3.29	7.28
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2 全数把握疾患(全医療機関報告:2016年1月1日~12月31日)

(1) 一類感染症 発生なし

(2) 二類感染症

結核(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
1	那覇市	H28.1.5	患者	男	23	肺結核	国外(ベトナム)
2	那覇市	H28.1.27	患者	男	85	肺結核	県内
3	那覇市	H28.1.21	患者	女	24	肺結核	県内
4	那覇市	H28.1.13	無症状病原体保有者	女	50	無症状病原体保有者	県内
5	那覇市	H28.1.20	無症状病原体保有者	男	36	無症状病原体保有者	国内(鹿児島県)
6	那覇市	H28.1.15	患者	男	22	その他の結核(頸部リンパ節結核)	国外(ベトナム)
7	那覇市	H28.2.8	患者	男	21	肺結核	国外(ネパール)
8	那覇市	H28.2.23	患者	男	79	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内
9	那覇市	H28.2.15	無症状病原体保有者	女	21	無症状病原体保有者	県内
10	那覇市	H28.2.24	無症状病原体保有者	女	53	無症状病原体保有者	県内
11	那覇市	H28.2.22	無症状病原体保有者	男	23	無症状病原体保有者	県内
12	那覇市	H28.2.22	無症状病原体保有者	男	22	無症状病原体保有者	県内
13	那覇市	H28.2.22	無症状病原体保有者	男	21	無症状病原体保有者	県内
14	那覇市	H28.2.24	無症状病原体保有者	女	42	無症状病原体保有者	県内
15	那覇市	H28.2.29	無症状病原体保有者	女	24	無症状病原体保有者	県内
16	那覇市	H28.2.29	無症状病原体保有者	女	28	無症状病原体保有者	国内(神奈川県)
17	那覇市	H28.3.3	患者	男	62	その他の結核(結核性左化膿性膝関節炎)	県内
18	那覇市	H28.3.4	患者	男	85	肺結核	県内
19	那覇市	H28.3.7	無症状病原体保有者	女	90	無症状病原体保有者	県内
20	那覇市	H28.3.10	患者	男	86	肺結核	県内
21	那覇市	H28.3.22	無症状病原体保有者	男	66	無症状病原体保有者	県内
22	那覇市	H28.3.31	患者	女	82	肺結核	県内
23	那覇市	H28.4.4	患者	男	64	肺結核	国内(北海道)
24	那覇市	H28.3.31	患者	男	58	肺結核	県内
25	那覇市	H28.4.10	患者	女	20	肺結核	県内、国外(ネパール)

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
26	那覇市	H28.3.11	患者	男	24	肺結核	国外(ネパール)
27	那覇市	H28.3.28	患者	男	84	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内
28	那覇市	H28.4.7	無症状病原体保有者	女	58	無症状病原体保有者	県内
29	那覇市	H28.3.31	無症状病原体保有者	女	83	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
30	那覇市	H28.4.17	患者	女	82	肺結核	国内 (都道府県不明)
31	那覇市	H28.4.18	患者	女	90	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
32	那覇市	H28.5.2	患者	男	74	肺結核	県内
33	那覇市	H28.5.11	患者	女	78	その他の結核(粟粒結核)	県内
34	那覇市	H28.5.16	患者	男	88	肺結核	県内
35	那覇市	H28.5.19	患者	男	20	肺結核	国外(ベトナム)
36	那覇市	H28.5.12	患者	女	26	肺結核	県内
37	那覇市	H28.6.1	患者	女	84	肺結核	県内
38	那覇市	H28.6.1	無症状病原体保有者	男	40	無症状病原体保有者	県内
39	那覇市	H28.6.3	患者	男	79	肺結核	県内
40	那覇市	H28.6.6	患者	女	46	肺結核	県内
41	那覇市	H28.6.6	患者	男	89	肺結核	県内
42	那覇市	H28.6.7	患者	男	60	肺結核	県内
43	那覇市	H28.6.8	患者	女	81	肺結核	国内 (都道府県不明)
44	那覇市	H28.6.17	患者	男	89	肺結核	県内
45	那覇市	H28.6.27	患者	女	97	肺結核	県内
46	那覇市	H28.6.27	無症状病原体保有者	男	68	無症状病原体保有者	県内
47	那覇市	H28.6.28	患者	男	22	肺結核	国外(ネパール)
48	那覇市	H28.6.27	患者	男	79	肺結核	県内
49	那覇市	H28.7.1	患者	男	59	肺結核	県内
50	那覇市	H28.7.1	患者	女	30	肺結核	県内
51	那覇市	H28.7.5	患者	男	80	肺結核	県内
52	那覇市	H28.7.7	患者	女	57	肺結核	県内
53	那覇市	H28.7.11	患者	女	90	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
54	那覇市	H28.7.4	無症状病原体保有者	女	37	無症状病原体保有者	県内
55	那覇市	H28.7.5	患者	男	66	肺結核	県内
56	那覇市	H28.7.20	患者	男	83	肺結核	県内
57	那覇市	H28.7.25	患者	女	90	肺結核	県内
58	那覇市	H28.8.1	無症状病原体保有者	男	57	無症状病原体保有者	県内
59	那覇市	H28.8.1	無症状病原体保有者	男	43	無症状病原体保有者	県内
60	那覇市	H28.8.1	無症状病原体保有者	女	26	無症状病原体保有者	県内
61	那覇市	H28.8.1	無症状病原体保有者	女	23	無症状病原体保有者	県内
62	那覇市	H28.8.1	無症状病原体保有者	女	24	無症状病原体保有者	県内
63	那覇市	H28.8.1	無症状病原体保有者	女	26	無症状病原体保有者	県内
64	那覇市	H28.7.29	無症状病原体保有者	男	62	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
65	那覇市	H28.8.5	患者	女	82	その他の結核(皮膚腺病)	県内
66	那覇市	H28.8.5	患者	女	38	肺結核	県内
67	那覇市	H28.8.5	患者	男	75	肺結核	県内
68	那覇市	H28.8.9	患者	女	30	肺結核	国外(ネパール)
69	那覇市	H28.8.10	患者	男	23	その他の結核(結核性胸膜炎)	国内 (都道府県不明)
70	那覇市	H28.8.10	患者	男	72	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
71	那覇市	H28.8.16	患者	女	93	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
72	那覇市	H28.8.24	患者	男	80	その他の結核(腸結核)	県内
73	那覇市	H28.9.3	患者	男	42	肺結核	国内(北海道)
74	那覇市	H28.8.30	患者	男	80	肺結核	県内
75	那覇市	H28.8.30	患者	女	24	肺結核	国外(ネパール)
76	那覇市	H28.9.21	無症状病原体保有者	女	58	無症状病原体保有者	県内
77	那覇市	H28.9.20	患者	男	81	肺結核	県内
78	那覇市	H28.9.24	患者	女	78	肺結核	県内
79	那覇市	H28.9.9	患者	女	76	その他の結核(粟粒結核の疑い)	県内
80	那覇市	H28.9.14	無症状病原体保有者	女	57	無症状病原体保有者	県内
81	那覇市	H28.9.16	患者	男	27	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
82	那覇市	H28.10.12	無症状病原体保有者	女	45	無症状病原体保有者	県内
83	那覇市	H28.10.12	無症状病原体保有者	男	41	無症状病原体保有者	県内
84	那覇市	H28.10.12	無症状病原体保有者	男	37	無症状病原体保有者	県内
85	那覇市	H28.10.13	無症状病原体保有者	男	35	無症状病原体保有者	県内
86	那覇市	H28.10.14	無症状病原体保有者	男	34	無症状病原体保有者	県内
87	那覇市	H28.10.14	患者	女	87	肺結核	県内
88	那覇市	H28.10.19	無症状病原体保有者	男	45	無症状病原体保有者	県内
89	那覇市	H28.10.19	患者	女	85	その他の結核(粟粒結核)	県内
90	那覇市	H28.10.19	患者	女	81	肺結核	県内
91	那覇市	H28.10.25	無症状病原体保有者	男	68	無症状病原体保有者	県内
92	那覇市	H28.11.4	患者	男	82	肺結核	県内
93	那覇市	H28.11.9	患者	男	58	肺結核	国内 (都道府県不明)
94	那覇市	H28.11.9	患者	男	70	肺結核	国内 (都道府県不明)
95	那覇市	H28.11.11	疑似症患者	女	68	疑似症患者	県内
96	那覇市	H28.11.9	無症状病原体保有者	男	19	無症状病原体保有者	国外(ネパール)
97	那覇市	H28.11.10	患者	男	70	肺結核	県内
98	那覇市	H28.11.18	無症状病原体保有者	男	67	無症状病原体保有者	県内
99	那覇市	H28.11.20	患者	男	81	肺結核	県内
100	那覇市	H28.11.16	無症状病原体保有者	女	75	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
101	那覇市	H28.11.28	患者	男	90	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
102	那覇市	H28.12.2	患者	女	80	その他の結核(リンパ節結核)	県内
103	那覇市	H28.10.31	無症状病原体保有者	女	69	無症状病原体保有者	県内
104	那覇市	H28.11.28	患者	女	81	その他の結核(リンパ節結核)	県内
105	那覇市	H28.12.6	無症状病原体保有者	女	76	無症状病原体保有者	県内
106	那覇市	H28.12.5	患者	女	93	その他の結核(結核性腹膜炎)	県内
107	那覇市	H28.12.12	患者	女	79	その他の結核(リンパ節結核)	県内
108	那覇市	H28.12.21	無症状病原体保有者	男	48	無症状病原体保有者	県内
109	那覇市	H28.12.21	無症状病原体保有者	女	63	無症状病原体保有者	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
110	那覇市	H28.11.25	無症状病原体保有者	女	45	無症状病原体保有者	県内
111	那覇市	H28.12.28	患者	女	21	肺結核	国外(ネパール)
112	那覇市	H28.12.28	患者	男	48	肺結核	県内
113	那覇市	H28.12.30	患者	男	84	肺結核	県内
114	北部	H28.1.7	患者	男	18	肺結核	県内
115	北部	H28.1.22	患者	女	87	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	県内
116	北部	H28.2.3	患者	男	103	肺結核	県内
117	北部	H28.2.9	無症状病原体保有者	男	57	無症状病原体保有者	県内
118	北部	H28.1.25	患者	女	82	その他の結核(腸結核)	県内
119	北部	H28.2.9	患者	男	76	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
120	北部	H28.2.16	無症状病原体保有者	女	96	無症状病原体保有者	県内
121	北部	H28.2.26	患者	男	48	肺結核	国内 (都道府県不明)
122	北部	H28.2.24	患者	男	93	肺結核	県内
123	北部	H28.4.20	患者	女	47	その他の結核(頸部リンパ節結核)	県内
124	北部	H28.5.2	患者	女	80	その他の結核(粟粒結核疑い)	国内 (都道府県不明)
125	北部	H28.5.12	患者	男	66	肺結核	県内
126	北部	H28.5.20	患者	女	46	肺結核	県内
127	北部	H28.6.6	無症状病原体保有者	女	13	無症状病原体保有者	県内
128	北部	H28.6.13	無症状病原体保有者	女	73	無症状病原体保有者	県内
129	北部	H28.6.16	患者	男	66	その他の結核(腸結核)	国内 (都道府県不明)
130	北部	H28.6.20	患者	女	92	その他の結核(左頸部結核性皮下膿瘍)	国内 (都道府県不明)
131	北部	H28.6.26	患者	女	96	肺結核	県内
132	北部	H28.7.6	無症状病原体保有者	女	33	無症状病原体保有者	県内
133	北部	H28.7.6	無症状病原体保有者	女	57	無症状病原体保有者	県内
134	北部	H28.7.8	無症状病原体保有者	女	57	無症状病原体保有者	県内
135	北部	H28.7.8	無症状病原体保有者	男	44	無症状病原体保有者	県内
136	北部	H28.7.7	無症状病原体保有者	男	19	無症状病原体保有者	県内
137	北部	H28.7.13	無症状病原体保有者	女	40	無症状病原体保有者	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
138	北部	H28.7.14	無症状病原体保有者	女	55	無症状病原体保有者	県内
139	北部	H28.7.21	無症状病原体保有者	女	7	無症状病原体保有者	県内
140	北部	H28.7.29	無症状病原体保有者	女	47	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
141	北部	H28.8.3	無症状病原体保有者	女	56	無症状病原体保有者	県内
142	北部	H28.8.8	患者	男	76	肺結核	国内 (都道府県不明)
143	北部	H28.8.15	患者	男	67	肺結核	県内
144	北部	H28.7.21	無症状病原体保有者	男	72	無症状病原体保有者	県内
145	北部	H28.7.22	無症状病原体保有者	男	38	無症状病原体保有者	県内
146	北部	H28.8.25	無症状病原体保有者	女	64	無症状病原体保有者	県内
147	北部	H28.8.29	患者	男	23	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
148	北部	H28.9.8	無症状病原体保有者	女	57	無症状病原体保有者	県内
149	北部	H28.9.16	無症状病原体保有者	男	78	無症状病原体保有者	県内
150	北部	H28.9.16	無症状病原体保有者	男	66	無症状病原体保有者	県内
151	北部	H28.9.26	無症状病原体保有者	女	69	無症状病原体保有者	県内
152	北部	H28.10.21	無症状病原体保有者	男	42	無症状病原体保有者	県内
153	北部	H28.11.7	患者	男	84	肺結核	県内
154	北部	H28.11.14	無症状病原体保有者	女	62	無症状病原体保有者	県内
155	北部	H28.11.15	患者	女	82	肺結核	県内
156	北部	H28.11.25	無症状病原体保有者	男	77	無症状病原体保有者	県内
157	北部	H28.11.22	無症状病原体保有者	男	80	無症状病原体保有者	県内
158	北部	H28.11.16	患者	男	25	肺結核	県内
159	北部	H28.11.4	無症状病原体保有者	男	52	無症状病原体保有者	県内
160	北部	H28.12.12	無症状病原体保有者	女	54	無症状病原体保有者	県内
161	北部	H28.12.29	患者	女	68	肺結核	県内
162	南部	H28.1.3	患者	男	95	肺結核	県内
163	南部	H28.1.5	疑似症患者	女	61	疑似症患者	県内
164	南部	H28.1.7	患者	女	82	肺結核	県内
165	南部	H28.1.8	患者	男	90	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
166	南部	H28.1.15	疑似症患者	女	83	疑似症患者	県内
167	南部	H28.1.20	患者	女	74	その他の結核(リンパ節結核)	県内
168	南部	H28.1.26	患者	男	101	肺結核	県内
169	南部	H28.2.4	患者	女	58	その他の結核(脈絡膜結核腫(右眼))	県内
170	南部	H28.2.7	患者	男	94	肺結核	県内
171	南部	H28.1.14	無症状病原体保有者	女	39	無症状病原体保有者	県内
172	南部	H28.1.28	無症状病原体保有者	男	74	無症状病原体保有者	県内
173	南部	H28.3.15	無症状病原体保有者	女	73	無症状病原体保有者	国内(鹿児島県)、県内
174	南部	H28.3.25	患者	女	76	肺結核	県内
175	南部	H28.4.2	患者	男	71	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
176	南部	H28.4.11	患者	女	44	肺結核	県内
177	南部	H28.4.12	患者	男	73	肺結核	県内
178	南部	H28.4.14	無症状病原体保有者	男	24	無症状病原体保有者	国内(愛知県)
179	南部	H28.4.20	無症状病原体保有者	男	36	無症状病原体保有者	県内
180	南部	H28.4.22	患者	男	65	肺結核	県内
181	南部	H28.4.25	患者	男	47	肺結核	県内
182	南部	H28.4.28	患者	男	73	肺結核	県内
183	南部	H28.4.28	患者	男	29	その他の結核(結核性髄膜炎疑い)	国外(不明)
184	南部	H28.5.2	患者	女	86	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
185	南部	H28.5.6	患者	男	68	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
186	南部	H28.5.13	無症状病原体保有者	男	82	無症状病原体保有者	県内
187	南部	H28.5.15	患者	男	75	肺結核	県内
188	南部	H28.5.16	患者	女	85	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
189	南部	H28.5.18	無症状病原体保有者	女	45	無症状病原体保有者	県内
190	南部	H28.5.23	無症状病原体保有者	女	57	無症状病原体保有者	県内
191	南部	H28.6.2	無症状病原体保有者	女	34	無症状病原体保有者	国内(都道府県不明)
192	南部	H28.6.3	患者	男	78	肺結核	県内
193	南部	H28.6.7	患者	女	19	肺結核	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
194	南部	H28.6.25	患者	男	84	肺結核	県内
195	南部	H28.6.24	患者	男	76	その他の結核(結核性腹膜炎)	県内
196	南部	H28.6.29	患者	男	81	肺結核	県内
197	南部	H28.6.15	患者	男	31	その他の結核(頸部結核性リンパ節炎)	県内
198	南部	H28.7.12	患者	男	72	肺結核及びその他の結核(右結核性胸膜炎)	県内
199	南部	H28.7.9	無症状病原体保有者	男	64	無症状病原体保有者	国内(鹿児島県)、県内
200	南部	H28.7.27	無症状病原体保有者	女	46	無症状病原体保有者	県内
201	南部	H28.7.28	無症状病原体保有者	女	55	無症状病原体保有者	県内
202	南部	H28.8.9	無症状病原体保有者	男	73	無症状病原体保有者	県内
203	南部	H28.8.9	患者	女	68	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内
204	南部	H28.8.16	患者	女	98	肺結核	県内
205	南部	H28.8.22	無症状病原体保有者	男	41	無症状病原体保有者	県内
206	南部	H28.8.24	患者	女	89	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
207	南部	H28.8.31	無症状病原体保有者	男	61	無症状病原体保有者	県内
208	南部	H28.9.7	無症状病原体保有者	女	55	無症状病原体保有者	県内
209	南部	H28.9.9	無症状病原体保有者	女	23	無症状病原体保有者	県内
210	南部	H28.9.9	患者	男	88	肺結核	県内
211	南部	H28.9.12	無症状病原体保有者	男	34	無症状病原体保有者	県内
212	南部	H28.9.16	患者	男	88	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内
213	南部	H28.9.21	無症状病原体保有者	男	64	無症状病原体保有者	県内
214	南部	H28.9.21	患者	女	80	その他の結核(粟粒結核、結核性髄膜炎の疑い)	県内
215	南部	H28.9.28	無症状病原体保有者	女	72	無症状病原体保有者	県内
216	南部	H28.9.29	患者	男	81	肺結核	県内
217	南部	H28.9.30	患者	男	86	肺結核	県内
218	南部	H28.10.5	患者	女	77	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
219	南部	H28.10.7	患者	男	63	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
220	南部	H28.9.23	無症状病原体保有者	男	67	無症状病原体保有者	県内
221	南部	H28.10.12	無症状病原体保有者	男	32	無症状病原体保有者	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
222	南部	H28.10.12	無症状病原体保有者	女	40	無症状病原体保有者	県内
223	南部	H28.10.12	無症状病原体保有者	女	42	無症状病原体保有者	県内
224	南部	H28.10.12	無症状病原体保有者	男	35	無症状病原体保有者	県内
225	南部	H28.10.20	無症状病原体保有者	男	50	無症状病原体保有者	県内
226	南部	H28.10.20	患者	男	67	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	県内
227	南部	H28.10.21	無症状病原体保有者	男	67	無症状病原体保有者	県内
228	南部	H28.10.25	無症状病原体保有者	男	32	無症状病原体保有者	県内
229	南部	H28.10.26	患者	男	76	肺結核	県内
230	南部	H28.11.4	患者	女	64	その他の結核(結核性リンパ節炎)	県内
231	南部	H28.11.7	無症状病原体保有者	男	47	無症状病原体保有者	県内
232	南部	H28.11.9	患者	女	96	肺結核	県内
233	南部	H28.11.15	疑似症患者	男	72	疑似症患者	県内
234	南部	H28.11.18	患者	男	49	肺結核	県内
235	南部	H28.11.18	患者	男	74	肺結核	県内
236	南部	H28.11.28	患者	男	68	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内
237	南部	H28.11.25	患者	男	27	その他の結核(結核性胸膜炎)	国内(東京都)
238	南部	H28.12.15	患者	女	73	肺結核	県内
239	南部	H28.12.20	無症状病原体保有者	男	27	無症状病原体保有者	県内
240	南部	H28.12.27	患者	女	11	肺結核	国内(東京都)
241	南部	H28.12.29	患者	男	11	肺結核	県内
242	宮古	H28.1.18	患者	女	81	その他の結核(結核性腹膜炎)	県内
243	宮古	H28.1.28	患者	男	54	肺結核	県内
244	宮古	H28.2.25	患者	男	86	肺結核	国内 (都道府県不明)
245	宮古	H28.3.8	患者	女	54	その他の結核(結核性リンパ節炎)	県内
246	宮古	H28.3.18	患者	男	83	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	県内
247	宮古	H28.4.28	無症状病原体保有者	男	84	無症状病原体保有者	県内
248	宮古	H28.5.12	無症状病原体保有者	男	56	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
249	宮古	H28.8.9	患者	女	90	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
250	宮古	H28.9.9	無症状病原体保有者	女	88	無症状病原体保有者	県内
251	宮古	H28.9.29	無症状病原体保有者	男	61	無症状病原体保有者	県内
252	宮古	H28.12.14	患者	男	86	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
253	八重山	H28.1.14	無症状病原体保有者	女	77	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
254	八重山	H28.1.22	無症状病原体保有者	女	64	無症状病原体保有者	県内
255	八重山	H28.3.8	無症状病原体保有者	女	49	無症状病原体保有者	県内
256	八重山	H28.3.31	患者	男	67	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
257	八重山	H28.4.27	無症状病原体保有者	女	66	無症状病原体保有者	県内
258	八重山	H28.6.8	患者	男	61	肺結核	県内
259	八重山	H28.8.19	患者	男	39	その他の結核(結核性髄膜炎)	国内(福岡県)
260	八重山	H28.8.18	無症状病原体保有者	女	67	無症状病原体保有者	県内
261	八重山	H28.10.12	患者	男	81	肺結核	県内
262	八重山	H28.11.28	患者	女	59	肺結核	県内
263	八重山	H28.11.28	患者	女	63	肺結核	県内
264	八重山	H28.12.22	無症状病原体保有者	男	32	無症状病原体保有者	県内
265	八重山	H28.12.26	患者	男	87	その他の結核(腸結核)	県内
266	八重山	H28.12.28	無症状病原体保有者	男	80	無症状病原体保有者	県内
267	中部	H28.1.5	患者	男	83	肺結核	県内
268	中部	H28.1.7	患者	女	79	肺結核及びその他の結核(結核性腹膜炎、粟粒結核)	国内 (都道府県不明)
269	中部	H28.1.12	患者	男	86	肺結核	国内 (都道府県不明)
270	中部	H28.1.7	無症状病原体保有者	男	63	無症状病原体保有者	県内
271	中部	H28.1.23	患者	男	58	肺結核	県内
272	中部	H28.1.29	患者	女	67	その他の結核(腸結核)	県内
273	中部	H28.1.29	患者	男	79	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
274	中部	H28.2.2	患者	男	58	その他の結核(腸結核)	県内
275	中部	H28.2.2	患者	男	32	肺結核	県内
276	中部	H28.2.8	患者	男	87	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	県内
277	中部	H28.2.6	無症状病原体保有者	女	78	無症状病原体保有者	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
278	中部	H28.2.12	患者	男	62	肺結核	県内
279	中部	H28.2.23	患者	女	39	肺結核及びその他の結核(気管支結核疑い)	国内 (都道府県不明)
280	中部	H28.2.23	無症状病原体保有者	男	75	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
281	中部	H28.2.23	無症状病原体保有者	女	87	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
282	中部	H28.2.23	無症状病原体保有者	女	82	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
283	中部	H28.2.23	無症状病原体保有者	男	75	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
284	中部	H28.2.26	患者	女	93	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	国内 (都道府県不明)
285	中部	H28.3.3	患者	男	32	肺結核	国内 (都道府県不明)
286	中部	H28.3.7	無症状病原体保有者	女	74	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
287	中部	H28.3.11	患者	女	68	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
288	中部	H28.3.15	患者	男	80	肺結核	国内 (都道府県不明)
289	中部	H28.3.22	患者	女	68	肺結核	県内
290	中部	H28.3.5	患者	女	86	肺結核及びその他の結核(結核性腹膜炎)	国内 (都道府県不明)
291	中部	H28.3.7	無症状病原体保有者	男	73	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
292	中部	H28.3.23	無症状病原体保有者	女	28	無症状病原体保有者	県内
293	中部	H28.3.22	患者	男	22	肺結核	県内、 国外(ネパール)
294	中部	H28.3.23	患者	女	73	肺結核	県内
295	中部	H28.3.31	患者	女	66	その他の結核(結核性リンパ節炎)	県内
296	中部	H28.4.6	無症状病原体保有者	女	46	無症状病原体保有者	県内
297	中部	H28.4.8	無症状病原体保有者	男	76	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
298	中部	H28.4.8	患者	女	83	肺結核	県内
299	中部	H28.4.23	患者	女	90	肺結核	県内
300	中部	H28.4.7	無症状病原体保有者	男	50	無症状病原体保有者	県内
301	中部	H28.4.28	患者	女	75	肺結核	県内
302	中部	H28.5.6	患者	女	88	その他の結核(リンパ節結核)	県内
303	中部	H28.5.9	無症状病原体保有者	男	20	無症状病原体保有者	県内
304	中部	H28.5.17	患者	男	84	肺結核	県内
305	中部	H28.5.17	無症状病原体保有者	女	61	無症状病原体保有者	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
306	中部	H28.5.4	患者	男	86	肺結核	国内 (都道府県不明)
307	中部	H28.5.20	患者	男	86	その他の結核(粟粒結核)	県内
308	中部	H28.5.17	無症状病原体保有者	男	26	無症状病原体保有者	県内
309	中部	H28.5.30	患者	女	83	肺結核	国内 (都道府県不明)
310	中部	H28.4.28	無症状病原体保有者	男	62	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
311	中部	H28.5.18	無症状病原体保有者	女	42	無症状病原体保有者	県内
312	中部	H28.6.6	患者	男	80	肺結核	国内 (都道府県不明)
313	中部	H28.6.14	無症状病原体保有者	女	55	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
314	中部	H28.6.16	患者	男	88	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
315	中部	H28.6.15	患者	女	71	その他の結核(結核性リンパ節炎)	県内
316	中部	H28.6.22	無症状病原体保有者	女	50	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
317	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	28	無症状病原体保有者	県内
318	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	女	26	無症状病原体保有者	県内
319	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	23	無症状病原体保有者	県内
320	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	28	無症状病原体保有者	県内
321	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	23	無症状病原体保有者	県内
322	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	24	無症状病原体保有者	県内
323	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	28	無症状病原体保有者	県内
324	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	25	無症状病原体保有者	県内
325	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	19	無症状病原体保有者	県内
326	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	24	無症状病原体保有者	県内
327	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	25	無症状病原体保有者	県内
328	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	24	無症状病原体保有者	県内
329	中部	H28.7.4	無症状病原体保有者	女	55	無症状病原体保有者	県内
330	中部	H28.7.5	患者	女	93	肺結核	県内
331	中部	H28.7.6	患者	女	73	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
332	中部	H28.6.29	無症状病原体保有者	男	25	無症状病原体保有者	県内
333	中部	H28.7.7	患者	女	91	肺結核	国内 (都道府県不明)

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
334	中部	H28.7.19	患者	男	64	その他の結核(縦隔リンパ節結核)	国内 (都道府県不明)
335	中部	H28.7.22	患者	男	53	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	県内
336	中部	H28.7.22	無症状病原体保有者	女	82	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
337	中部	H28.7.22	無症状病原体保有者	男	79	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
338	中部	H28.5.18	無症状病原体保有者	男	71	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
339	中部	H28.7.27	患者	女	90	肺結核	県内
340	中部	H28.7.30	患者	女	37	肺結核	県内
341	中部	H28.8.1	患者	男	79	その他の結核(腸結核)	県内
342	中部	H28.8.2	患者	男	58	肺結核	県内
343	中部	H28.7.29	無症状病原体保有者	女	63	無症状病原体保有者	県内
344	中部	H28.8.5	患者	女	77	肺結核及びその他の結核(結核性脊椎炎)	県内
345	中部	H28.8.22	患者	女	85	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	県内
346	中部	H28.8.22	無症状病原体保有者	男	32	無症状病原体保有者	県内
347	中部	H28.8.18	無症状病原体保有者	女	53	無症状病原体保有者	県内
348	中部	H28.8.23	患者	女	79	肺結核	国内 (都道府県不明)
349	中部	H28.8.25	患者	男	74	肺結核及びその他の結核(結核性胸膜炎)	国内 (都道府県不明)
350	中部	H28.8.29	患者	男	95	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
351	中部	H28.8.31	無症状病原体保有者	女	46	無症状病原体保有者	県内
352	中部	H28.9.7	無症状病原体保有者	男	75	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
353	中部	H28.9.7	無症状病原体保有者	女	34	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
354	中部	H28.9.9	患者	女	66	肺結核	国内 (都道府県不明)
355	中部	H28.9.14	患者	女	81	肺結核	国内 (都道府県不明)
356	中部	H28.9.16	無症状病原体保有者	女	81	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
357	中部	H28.9.5	無症状病原体保有者	男	69	無症状病原体保有者	県内
358	中部	H28.9.20	無症状病原体保有者	男	19	無症状病原体保有者	国外(ネパール)
359	中部	H28.9.26	患者	女	75	肺結核	県内
360	中部	H28.9.23	患者	女	97	肺結核	国内 (都道府県不明)
361	中部	H28.9.27	患者	男	65	その他の結核(腸結核)	県内

結核（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	類型	性別	年齢	病型	感染地域
362	中部	H28.10.4	患者	男	50	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
363	中部	H28.10.6	無症状病原体保有者	女	58	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
364	中部	H28.10.13	患者	男	23	肺結核	県内
365	中部	H28.10.20	患者	男	85	肺結核	県内
366	中部	H28.10.24	無症状病原体保有者	男	72	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
367	中部	H28.10.24	患者	男	87	肺結核	県内
368	中部	H28.10.31	無症状病原体保有者	男	85	無症状病原体保有者	県内
369	中部	H28.11.1	患者	男	65	肺結核	県内
370	中部	H28.10.25	患者	男	73	肺結核	県内
371	中部	H28.11.4	無症状病原体保有者	女	84	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
372	中部	H28.11.12	患者	女	73	肺結核	県内
373	中部	H28.11.17	無症状病原体保有者	男	71	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
374	中部	H28.11.28	患者	男	79	肺結核	国内 (都道府県不明)
375	中部	H28.11.24	無症状病原体保有者	女	74	無症状病原体保有者	県内
376	中部	H28.12.1	患者	男	74	肺結核及びその他の結核(粟粒結核)	県内
377	中部	H28.11.30	無症状病原体保有者	女	40	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
378	中部	H28.12.1	患者	男	90	肺結核	県内
379	中部	H28.12.7	無症状病原体保有者	女	30	無症状病原体保有者	県内
380	中部	H28.12.7	患者	女	90	その他の結核(結核性肋軟骨炎)	県内
381	中部	H28.12.12	患者	男	69	肺結核	国内 (都道府県不明)
382	中部	H28.12.16	患者	男	22	その他の結核(結核性胸膜炎)	県内
383	中部	H28.12.22	無症状病原体保有者	女	39	無症状病原体保有者	県内
384	中部	H28.12.22	無症状病原体保有者	男	65	無症状病原体保有者	国内 (都道府県不明)
385	中部	H28.12.29	患者	男	83	肺結核及びその他の結核(結核性心嚢)	国内 (都道府県不明)
386	中部	H28.12.28	患者	男	65	肺結核	県内

(3) 三類感染症

腸管出血性大腸菌感染症(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

<散発発生事例>

No	保健所	診断日	診断週	性別	年齢(歳)	O血清群	ベロ毒素型	症状	感染原因・感染経路(内容)
1	那覇市	H28.7.8	27	女	3	O-157	VT2(+)	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	経口感染(特定できず)
2	那覇市	H28.8.23	34	女	16	不明	型不明	腹痛、血便、嘔吐、発熱、溶血性貧血、急性腎不全、HUS	その他(不明)
3	那覇市	H28.12.9	49	男	57	O-157	型不明	腹痛、水様性下痢	経口感染(焼き鳥、ヤギ刺し、刺身摂取)
4	北部	H28.9.10	36	女	73	O-91	VT1(+)	なし	その他(不明)
5	南部	H28.2.18	7	女	4	O-157	VT1(+)/VT2(+)	水様性下痢、嘔吐、溶血性貧血、急性腎不全、HUS	その他(不明)
6	南部	H28.4.21	16	男	74	O-157	VT2(+)	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	経口感染(不明)
7	南部	H28.5.12	30	女	30	O-111	VT1(+)/VT2(+)	腹痛、水様性下痢	経口感染(焼き肉 焼き鳥)
8	南部	H28.6.15	24	女	61	O-91	VT1(+)	なし	その他(不明)
9	南部	H28.7.9	27	男	1	O-157	VT2(+)	水様性下痢、血便、発熱	その他(不明)
10	宮古	H28.1.20	3	女	63	O-157	VT1(+)/VT2(+)	なし	経口感染(特定できず)
11	宮古	H28.3.11	10	男	5	不明	VT2(+)	腹痛、水様性下痢、血便	その他(不明)
12	宮古	H28.4.26	17	男	21	O-157	VT1(+)/VT2(+)	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	動物・蚊・昆虫等からの感染(牛)
13	宮古	H28.5.23	21	女	88	O-157	VT1(+)/VT2(+)	腹痛、水様性下痢、発熱	その他(不明)
14	宮古	H28.9.16	37	女	10	O-157	VT1(+)/VT2(+)	水様性下痢、血便、嘔吐	経口感染 接触感染
15	宮古	H28.9.19	38	女	38	O-157	VT1(+)/VT2(+)	腹痛、水様性下痢、血便	経口感染 接触感染 感染者の子と接触
16	宮古	H28.10.26	43	男	1	O-26	VT1(+)	水様性下痢、発熱	経口感染(不明)
17	八重山	H28.4.25	17	男	10	O-145	型不明	腹痛、水様性下痢、血便、嘔吐	経口感染(不明)
18	八重山	H28.5.6	18	女	33	O-26	型不明	腹痛、水様性下痢、嘔吐	その他(不明)
19	八重山	H28.5.13	19	男	39	O-26	VT1(+)	なし	その他(不明)

腸管出血性大腸菌感染症(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	診断週	性別	年齢(歳)	O血清群	ベロ毒素型	症状	感染原因・感染経路(内容)
20	八重山	H28.5.13	19	男	1	O-26	VT1(+)	なし	その他(不明)
21	八重山	H28.5.13	19	男	7	O-26	VT1(+)	なし	その他(不明)
22	八重山	H28.8.18	33	女	23	O-91	VT1(+)	なし	経口感染(不明)
23	八重山	H28.11.11	45	女	1	O-145	VT2(+)	水様性下痢、血便	その他(不明)
24	八重山	H28.11.18	46	男	2	O-145	VT2(+)	水様性下痢、血便	その他(不明だが保育園で他にも感染者有り)
25	八重山	H28.11.18	46	女	33	O-145	VT2(+)	なし	その他(不明)
26	八重山	H28.11.26	47	女	3	O-145	VT2(+)	水様性下痢	接触感染(保育園で感染者有り)
27	中部	H28.8.13	32	女	44	不明	型不明	腹痛、水様性下痢、発熱	その他(不明)
28	中部	H28.9.20	38	男	21	O-157	VT1(+)/VT2(+)	腹痛、水様性下痢、発熱	経口感染(焼き鳥、レバー)

腸チフス

No	保健所	診断日	診断週	性別	年齢(歳)	感染地域	(推定)感染源・ 感染経路
1	南部	H28.6.15	24	男	22	県内	その他(不明)

(4) 四類感染症

E型肝炎

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路・病型
1	南部	H28.8.18	H28.7.22	女	54	県内	経口感染(豚肉)

A型肝炎

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路・病型
1	南部	H28.4.26	H28.4.20	男	32	国外 (カンボジア)	不明

重症熱性血小板減少症候群

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路・病型
1	中部	H28.8.10	H28.7.22	男	67	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染(マダニ)

つつが虫病

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路・病型
1	宮古	H28.5.25	H28.5.16	男	75	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
2	宮古	H28.5.25	H28.5.18	男	66	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ)
3	宮古	H28.5.30	不明	女	69	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
4	宮古	H28.9.23	H28.9.12	女	84	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
5	宮古	H28.10.27	H28.10	男	79	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
6	宮古	H28.10.28	H28.10.22	男	65	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
7	宮古	H28.11.1	H28.10.30	男	52	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
8	宮古	H28.11.1	H28.10.29	男	57	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
9	宮古	H28.11.1	H28.10.31	女	54	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染
10	宮古	H28.12.28	H28.12.24	男	64	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染

デング熱

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型、(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.12.1	H28.11.24	男	37	国外 (ベトナム)	動物・蚊・昆虫等からの感染
2	南部	H28.1.4	H27.12.23	男	35	国外 (ベトナム)	動物・蚊・昆虫等からの感染(蚊)
3	南部	H28.3.27	H28.3.21	女	23	国外 (インドネシア)	動物・蚊・昆虫等からの感染(蚊)
4	南部	H28.12.27	H28.12.21	男	17	国外 (マレーシア)	動物・蚊・昆虫等からの感染(蚊)

レジオネラ症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型、(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.30	H28.1.30	男	62	県内	肺炎型、水系感染(居酒屋経営)
2	那覇市	H28.8.2	H28.7.28	女	64	県内	肺炎型、塵埃感染(ホテルのエアコン)
3	北部	H28.10.25	H28.10.17	男	45	県内	肺炎型、その他(不明)
4	南部	H28.8.14	H28.8.10	男	57	県内	肺炎型、水系感染(雨水の使用)
5	南部	H28.10.25	H28.10.24	男	55	県内	肺炎型、水系感染(池や水槽)
6	南部	H28.12.19	H28.12.9	男	59	県内	肺炎型、その他(不明)
7	宮古	H28.1.14	H28.1.10	男	72	国外(韓国)	肺炎型、水系感染(エアコン冷却水)
8	宮古	H28.5.16	H28.5.13	男	45	県内	肺炎型、水系感染(不明)
9	中部	H28.6.27	H28.6.20	男	41	県内	肺炎型、塵埃感染(不明)
10	中部	H28.6.27	H28.6.25	男	59	県内	肺炎型、水系感染(雨水の利用あり)
11	中部	H28.8.30	H28.8.27	男	38	県内	肺炎型、水系感染(井戸水のタンクを掃除)
12	中部	H28.11.24	不明	男	59	県内	肺炎型、塵埃感染(空気清浄機)

レプトスピラ症(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路・病型
1	那覇市	H28.8.18	H28.8.13	男	21	県内	水系感染(川)
2	那覇市	H28.9.28	H28.8.31	男	66	県内	水系感染(川)
3	北部	H28.8.4	H28.7.27	男	47	県内	水系感染(川)
4	北部	H28.8.19	H28.8.14	女	7	県内	水系感染(川)
5	北部	H28.8.26	H28.8.6	男	13	県内	水系感染(川)
6	北部	H28.9.2	H28.9.2	男	79	県内	水系感染(川)
7	北部	H28.9.9	H28.8.30	男	52	県内	水系感染(農作業で川の水を利用)
8	北部	H28.8.20	H28.8.18	男	42	県内	水系感染(川)
9	北部	H28.8.20	H28.8.11	男	26	県内	水系感染(滝)
10	北部	H28.9.30	不明	男	31	県内	その他(土)
11	北部	H28.10.14	不明	男	20	県内	水系感染(不明)
12	南部	H28.8.19	H28.8.16	女	9	県内	水系感染(川遊び)
13	南部	H28.9.2	H28.8.24	男	11	県内	水系感染(川)
14	南部	H28.9.16	H28.8.18	女	31	県内	水系感染(川。雨の後。膝に擦過傷あり)
15	南部	H28.9.28	H28.8.30	男	18	県内	水系感染(川)
16	八重山	H28.6.27	H28.6.25	男	44	県内	水系感染(水田)
17	八重山	H28.7.14	H28.7.11	男	37	県内	水系感染(川)
18	八重山	H28.6.23	H28.6.20	男	52	県内	水系感染(川)
19	八重山	H28.8.5	H28.7.9	男	37	県内	水系感染(川での淡水暴露有り)
20	八重山	H28.8.10	H28.8.2	男	20	県内	水系感染(5月以降、連日淡水暴露有り。)
21	八重山	H28.8.9	H28.8.6	男	28	県内	水系感染(川、滝)
22	八重山	H28.8.12	H28.8.6	男	28	県内	水系感染(川)

レプトスピラ症(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路・病型
23	八重山	H28.8.4	H28.7.27	男	34	県内	水系感染(川)
24	八重山	H28.9.15	H28.9.6	男	51	県内	水系感染(淡水暴露歴有り(川・滝))
25	八重山	H28.9.2	H28.8.27	男	27	県内	水系感染(川)
26	八重山	H28.9.30	H28.9.9	男	22	県内	水系感染(日常的にツアーで川に入る。)
27	八重山	H28.9.21	H28.8.14	男	29	県内	水系感染(川)
28	八重山	H28.9.23	H28.9.16	男	35	県内	水系感染(川)
29	八重山	H28.12.28	H28.12.19	男	47	県内	水系感染(用水路の清掃)
30	八重山	H28.11.18	H28.11.15	男	30	県内	経口感染(川の水を飲んだ)、水系感染(足の裏に傷がある状態で川を歩いたりした)
31	中部	H28.9.6	H28.8.15	男	8	県内	水系感染(川)
32	中部	H28.9.13	H28.8.15	男	9	県内	水系感染(川)
33	中部	H28.9.13	H28.8.17	男	9	県内	水系感染(川)
34	中部	H28.9.13	H28.8.17	女	9	県内	水系感染(川)
35	中部	H28.9.16	H28.8.16	女	9	県内	水系感染(川)
36	中部	H28.9.16	H28.8.17	男	8	県内	水系感染(川)
37	中部	H28.9.15	H28.8.14	男	7	県内	水系感染(川)
38	中部	H28.9.15	H28.8.18	女	14	県内	水系感染(川)
39	中部	H28.9.15	H28.8.16	男	7	県内	水系感染(川)
40	中部	H28.9.20	H28.8.11	男	7	県内	水系感染(河川)
41	中部	H28.9.20	H28.8.10	男	33	県内	水系感染(滝)
42	中部	H28.9.23	H28.8.29	男	45	県内	水系感染(ツアーガイド、沢登り)
43	中部	H28.9.23	H28.8.21	女	8	県内	水系感染(川遊び)

(5) 五類感染症

アメーバ赤痢

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型、症状	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.3.23	H28.1	男	67	県内	腸管アメーバ症 下痢、粘血便	性的接触(不明)
2	那覇市	H28.4.13	不明	男	47	県内	腸管外アメーバ症 腹痛、発熱、肝腫大	性的接触(不明)
3	那覇市	H28.4.26	H28.4.8	男	32	県内	腸管アメーバ症 粘血便、しぶり腹	性的接触(異性間)
4	那覇市	H28.8.22	H28.8.9	男	36	県内	腸管外アメーバ症 発熱、右季肋部痛、肝腫瘍	その他(不明)
5	中部	H28.1.21	不明	男	52	国内(都道府県不明)、国外(渡航先不明)	腸管アメーバ症 大腸粘膜異常所見(便潜血陽性)	その他(不明)
6	中部	H28.3.14	H28.2.20	男	65	国外(大韓民国)	腸管外アメーバ症 発熱、肝腫瘍	経口感染(詳細不明)
7	中部	H28.10.7	H28.9	男	51	県内	腸管アメーバ症 下痢、粘血便、大腸粘膜異常所見	その他(不明)
8	中部	H28.11.10	H28.11.4	男	42	県内	腸管外アメーバ症 肝腫瘍	その他(不明)

ウイルス性肝炎

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	病型	(推定)感染源・感染経路、ワクチン接種歴
1	那覇市	H28.1.21	不明	男	40	B型	性的接触(異性間)、ワクチン接種歴なし
2	南部	H28.5.19	不明	男	40	B型	性的接触(同性間)、ワクチン接種歴なし
3	南部	H28.10.11	不明	男	40	B型	性的接触(同性間)、ワクチン接種歴なし
4	南部	H28.10.29	H28.10.7	男	52	B型	不明、ワクチン接種歴なし

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	菌種名	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.4	H27.12.20	女	80	県内	<i>Morganella morganii</i>	以前からの保菌(皮下腫瘍(胃との交通あり))
2	那覇市	H28.1.19	H28.1.18	男	62	県内	<i>Enterobacter aerogenes</i>	医療器具関連感染(尿路カテーテル)
3	那覇市	H28.1.16	H28.1.6	男	56	県内	<i>Enterobacter cloacae</i>	手術部位感染(内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD))
4	那覇市	H28.7.15	H28.7.11	男	91	県内	<i>Enterobacter aerogenes</i>	医療器具関連感染(尿路カテーテル)
5	那覇市	H28.11.10	H28.11.2	男	61	県内	<i>Serratia marcescens</i>	医療器具関連感染(尿路カテーテル)
6	那覇市	H28.11.19	不明	男	66	県内	<i>Enterobacter aerogenes</i>	手術部位感染(臍頭十二指腸切除術)
7	北部	H28.11.7	H28.10.28	男	61	県内	<i>Enterobacter aerogenes</i>	その他(不明)
8	南部	H28.4.19	H28.4.19	女	51	県内	<i>Eutrobacter cloacae</i>	以前からの保菌(尿路)
9	南部	H28.5.19	H28.5.16	女	71	県内	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	医療器具関連感染(尿路カテーテル)
10	南部	H28.6.18	H28.6.14	男	78	県内	<i>Enterobacter aerogenes</i>	医療器具関連感染(人工呼吸器)
11	南部	H28.6.22	H28.6.15	女	62	県内	<i>Enterobacter cloacae</i>	手術部位感染(経尿道的尿路結石レーザー砕石術)
12	南部	H28.6.25	H28.6.21	男	73	県内	<i>Enterobacter aerogenes</i>	医療器具関連感染(膀胱鏡検査)
13	南部	H28.8.26	H28.8.22	男	56	県内	<i>Serratia marcescens</i>	手術部位感染(腹会陰式直腸切断術(尿道再建(修復)))

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	菌種名	(推定)感染源・感染経路
14	南部	H28.11.2	H28.10.24	女	89	県内	<i>Enterobacter cloacae</i>	以前からの保菌(胆嚢)
15	南部	H28.11.11	H28.11.11	男	35	県内	<i>Enterobacter cloacae</i>	医療器具関連感染(尿路カテーテル)
16	南部	H28.11.14	H28.10.22	女	80	県内	<i>Enterobacter cloacae</i>	その他(不明)
17	中部	H28.11.7	H28.11.7	女	98	県内	<i>Enterobacter cloacae</i>	医療器具関連感染(尿路カテーテル)

急性脳炎

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.6	H27.12.10	男	1	県内	パラインフルエンザ1	その他(不明)
2	那覇市	H28.3.17	H28.3.15	男	1	県内	病原体不明	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)
3	南部	H28.1.26	H28.1.26	女	9	国内(鹿児島県)	インフルエンザウイルスA	飛沫・飛沫核感染(家族、周囲で流行)
4	南部	H28.4.7	H28.4.2	女	1	県内	A群ロタウイルス	経口感染(ミルク ロタウイルス胃腸炎)、接触感染(同症状なし)
5	南部	H28.4.2	H28.4.1	男	0	国内(鹿児島県)	病原体不明	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)、経口感染(詳細不明)
6	南部	H28.4.26	H28.4.19	男	29	国内(神奈川県)、国外(アジア3カ国)	病原体不明	不明
7	南部	H28.5.16	H28.5.16	女	4	県内	病原体不明	不明
8	南部	H28.5.25	H28.5.31	男	12	県内	病原体不明	不明
9	南部	H28.6.17	H28.6.17	女	4	県内	病原体不明	不明
10	南部	H28.7.28	H28.7.27	男	0	県内	病原体不明	不明
11	南部	H28.9.6	H28.9.3	女	4	県内	病原体不明	不明
12	南部	H28.10.31	H28.10.31	男	1	県内	病原体不明	飛沫・飛沫核感染(突発性発疹症を発症しており、HHV6.7の関与を疑う。)
13	宮古	H28.5.11	H28.5.10	女	0	県内	病原体不明	飛沫・飛沫核感染(感染源の種類・状況は特定できず)
14	宮古	H28.5.15	H28.5.13	男	9	県内	病原体不明	不明
15	宮古	H28.8.9	H28.8.6	女	3	県内	病原体不明	飛沫・飛沫核感染(上気道感染疑い)
16	宮古	H28.8.16	H28.8.12	女	5	県内	病原体不明	不明
17	中部	H28.1.27	H28.1.25	男	20	県内	インフルエンザウイルス	飛沫・飛沫核感染(感染源の種類・状況は特定できず)
18	中部	H28.10.28	H28.10.26	男	67	県内	病原体不明	飛沫・飛沫核感染(不明)

クロイツフェルト・ヤコブ病

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	病型	診断の確実度
1	南部	H28.9.28	H28.4	女	45	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)	ほぼ確実
2	南部	H28.12.12	H28.8	男	76	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)	確実

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.12.7	不明	男	23	国内(北海道)	その他(不明)
2	南部	H28.9.4	H28.9.3	男	57	県内	飛沫・飛沫核感染(不明)

ジアルジア症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路
1	南部	H28.4.20	H28.4.3	男	26	県内	性的接触(同性間)
2	南部	H28.10.4	H28.9.20	男	27	県内	その他(不明)

侵襲性インフルエンザ菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	ヒブワクチン接種歴	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.11	H28.1.10	男	64	県内	無	接触感染(詳細不明)
2	那覇市	H28.1.22	H28.1.17	女	83	県内	不明	その他(不明)
3	那覇市	H28.8.23	H28.8.20	女	63	県内	無	飛沫・飛沫核感染(不明)
4	南部	H28.2.14	不明	男	53	県内	不明	その他(副鼻腔の腫瘍による閉鎖)
5	南部	H28.9.7	H28.9.4	女	51	国内(都道府県不明)	不明	その他(不明)
6	中部	H28.10.25	H28.10.19	女	75	県内	無	その他(不明)

侵襲性髄膜炎菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	血清群	(推定)感染源・感染経路
1	南部	H28.2.3	H28.1.29	男	30	県内	O型	その他(不明)
2	南部	H28.12.5	H28.12.2	男	5	県内	B群	その他(不明)
3	中部	H28.11.13	H28.11.11	男	63	県内	未実施	飛沫・飛沫核感染(不明)

侵襲性肺炎球菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	肺炎球菌ワクチン接種歴の有無	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.23	H28.1.21	男	36	県内	無	その他(不明)
2	那覇市	H28.2.2	H28.1.27	女	43	県内	無	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)
3	那覇市	H28.2.22	H28.2.19	男	56	県内	無	その他(不明)
4	那覇市	H28.3.6	H28.3.2	男	34	県内	無	飛沫・飛沫核感染(職場に上気道炎症状の者が数名いた)
5	那覇市	H28.3.17	H28.3.17	女	1	県内	有	その他(明らかな感染源なし。発熱のみ。)
6	那覇市	H28.3.23	H28.3.21	男	79	県内	無	飛沫・飛沫核感染(不明)
7	那覇市	H28.4.3	H28.3.30	男	54	県内	無	その他(不明)
8	那覇市	H28.4.10	H28.4.10	女	74	県内	無	その他(不明)

侵襲性肺炎球菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	肺炎球菌ワクチン接種歴の有無	(推定)感染源・感染経路
9	那覇市	H28.4.9	H28.4.2	女	93	県内	不明	その他(不明)
10	那覇市	H28.5.8	H28.5.6	女	0	県内	有(計3回)	飛沫・飛沫核感染(咳・鼻汁)
11	那覇市	H28.5.17	H28.5.11	男	1	県内	有(計4回)	飛沫・飛沫核感染(保育園)
12	那覇市	H28.7.10	H28.7.8	男	0	県内	有(計3回)	その他(不明)
13	那覇市	H28.7.27	H28.7.26	女	78	県内	無	その他(不明)
14	那覇市	H28.7.26	H28.7.22	女	62	県内	無	飛沫・飛沫核感染(不明)
15	那覇市	H28.8.10	H28.8.6	女	87	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)
16	那覇市	H28.8.18	H28.8.16	女	101	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)
17	那覇市	H28.9.14	H28.9.9	男	61	県内	無	その他(不明)
18	那覇市	H28.9.16	H28.9.14	女	74	県内	有(計1回)	飛沫・飛沫核感染(不明)
19	那覇市	H28.10.7	H28.10.3	男	1	県内	有(計2回)	その他(不明)
20	那覇市	H28.10.18	H28.10.16	男	57	県内	無	その他(不明)
21	那覇市	H28.12.4	H28.12.2	女	92	県内	有(計1回)	飛沫・飛沫核感染(不明)
22	那覇市	H28.12.3	H28.11.30	女	97	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(不明)
23	那覇市	H28.11.24	H28.11.21	男	51	県内	無	その他(不明)
24	那覇市	H28.12.6	不明	女	2	県内	有(計3回)	その他(不明)
25	那覇市	H28.12.14	H28.12.10	男	62	県内	有(計1回)	その他(不明)
26	北部	H28.11.18	H28.11.13	男	66	県内	無	その他(胆管閉塞による閉塞性化膿性胆管炎と敗血症)
27	北部	H28.12.20	H28.12.19	女	1	県内	有(計4回)	その他(不明)
28	北部	H28.12.17	不明	男	1	県内	有(計4回)	その他(不明)
29	北部	H28.12.14	不明	男	1	県内	有(計3回)	その他(不明)
30	北部	H28.12.26	H28.12.21	男	84	県内	不明	接触感染(不明)
31	南部	H28.1.3	H28.1.1	女	75	国内 (都道府県不明)	不明	その他(不明)
32	南部	H28.2.2	H28.2.1	男	86	県内	不明	その他(不明)
33	南部	H28.2.17	H28.2.15	男	76	県内	無	その他(不明)
34	南部	H28.2.18	H28.2.17	男	71	県内	不明	その他(不明)
35	南部	H28.5.4	H28.5.9	女	74	県内	不明	その他(不明)
36	南部	H28.5.23	H28.5.23	男	61	県内	無	飛沫・飛沫核感染(院内、本人持ち込み)
37	南部	H28.5.24	H28.5.22	男	1	県内	有(計3回)	その他(中耳炎)
38	南部	H28.7.23	H28.7.19	男	97	県内	有(計1回)	その他(不明)
39	南部	H28.7.26	H28.7.10	女	1	県内	有(計4回)	その他(中耳炎)

侵襲性肺炎球菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	肺炎球菌ワクチン接種歴の有無	(推定)感染源・感染経路
40	南部	H28.9.2	H28.8.30	女	52	県内	無	その他(不明)
41	南部	H28.9.7	H28.9.5	男	1	県内	有(計3回)	その他(中耳炎)
42	南部	H28.10.26	H28.10.24	男	77	県内	不明	その他(入院中)
43	南部	H28.11.22	H28.11.18	女	34	県内	無	飛沫・飛沫核感染(不明)
44	南部	H28.12.29	H28.12.23	女	39	国内 (都道府県不明)	不明	その他(不明)
45	八重山	H28.3.20	H28.3.18	女	62	県内	不明	その他(原因・経路不明)
46	八重山	H28.6.10	H28.6.8	女	86	県内	不明	その他(詳細不明)
47	八重山	H28.7.31	不明	女	54	県内	不明	その他(不明)
48	八重山	H28.9.1	H28.8.29	男	1	県内	有(計4回)	飛沫・飛沫核感染(不明)
49	八重山	H28.10.11	H28.10.11	女	1	県内	有(計4回)	飛沫・飛沫核感染(不明)
50	八重山	H28.11.25	H28.11.23	男	64	県内	無	その他(不明)
51	八重山	H28.11.26	H28.11.26	男	65	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(不明)
52	八重山	H28.12.17	H28.12.11	男	81	県内	無	その他(不明)
53	八重山	H28.12.16	H28.12.15	男	43	県内	無	その他(不明)
54	中部	H28.2.28	H28.2.28	男	69	県内	不明	その他(肺膿瘍)
55	中部	H28.3.13	H28.3.11	男	76	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)
56	中部	H28.3.14	H28.3.11	男	82	県内	不明	その他(不明)
57	中部	H28.3.29	H28.3.29	男	53	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(他病院入院中の患者さんで発症)
58	中部	H28.4.28	H28.4.29	女	42	県内	無	飛沫・飛沫核感染(詳細不明)
59	中部	H28.6.6	H28.6.3	男	76	県内	無	その他(不明)
60	中部	H28.8.21	H28.8.20	女	68	県内	無	飛沫・飛沫核感染(不明)
61	中部	H28.9.6	H28.9.2	男	64	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(不明)
62	中部	H28.11.11	H28.11.5	男	66	県内	無	その他(不明)
63	中部	H28.11.24	H28.11.10	男	60	県内	無	その他(不明)

梅毒(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.4	H27.12	女	34	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(異性間)
2	那覇市	H28.5.13	H28.4	男	20	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(性交、同性間)
3	那覇市	H28.7.13	不明	男	23	県内	無症状病原体保有者	性的接触(不明)
4	那覇市	H28.8.26	不明	男	27	国内 (都道府県不明)	無症状病原体保有者	性的接触(性交、同性間)
5	那覇市	H28.10.24	H28.9	男	34	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(不明)

梅毒(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型	(推定)感染源・感染経路
6	那覇市	H28.11.21	H28.11	男	36	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(同性間)
7	那覇市	H28.11.21	H28.11	男	41	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(異性間)
8	那覇市	H28.11.29	H28.10	男	42	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(異性間)
9	那覇市	H28.12.2	H28.11	男	35	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(異性間)
10	南部	H28.1.4	不明	男	41	県内	無症状病原体保有者	性的接触(性交、同性間)
11	南部	H28.2.2	H27.12.27	男	19	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(性交、不明)
12	南部	H28.2.11	H28.1.28	男	65	県内	晚期顕症梅毒	性的接触(性交、不明)
13	南部	H28.5.23	不明	男	40	県内	無症状病原体保有者	性的接触(同性間)
14	南部	H28.5.30	H28.3	男	39	国内 (都道府県不明)	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	針等の鋭利なものの刺入による感染(刺青)、性的接触(異性間)
15	南部	H28.7.26	H28.7.16	男	22	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(異性間)
16	南部	H28.7.26	H28.7.10	男	66	県内	晚期顕症梅毒	性的接触(不明)
17	南部	H28.8.10	H28.8.8	男	0	県内	先天梅毒	母子感染(胎内)
18	南部	H28.8.9	不明	女	40	県内	無症状病原体保有者	性的接触(異性間)
19	南部	H28.8.15	H28.8.15	男	54	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	その他(不明)
20	南部	H28.8.22	H28.7.1	男	25	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(異性間)
21	南部	H28.8.4	H28.7.22	男	44	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(同性間)
22	南部	H28.8.25	H28.8.4	男	45	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(同性間)
23	南部	H28.9.8	H28.8	男	40	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(同性間)
24	南部	H28.9.20	不明	男	36	県内	無症状病原体保有者	性的接触(同性間)
25	南部	H28.9.27	H28.9.18	男	48	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(異性間)
26	南部	H28.10.18	不明	男	68	国内 (都道府県不明)	無症状病原体保有者	性的接触(異性間)
27	南部	H28.10.18	不明	男	32	県内	無症状病原体保有者	性的接触(同性間)
28	南部	H28.10.20	不明	男	33	国内 (都道府県不明)	無症状病原体保有者	性的接触(同性間)
29	南部	H28.10.19	不明	男	21	県内	無症状病原体保有者	性的接触(異性間)
30	南部	H28.11.14	H28.10.13	男	48	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(同性間)
31	南部	H28.11.16	H28.11.1	男	25	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(同性間)
32	南部	H28.12.1	不明	男	28	県内	無症状病原体保有者	性的接触(同性間)
33	南部	H28.12.13	H28.11	男	48	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(同性間)
34	宮古	H28.5.31	不明	女	24	国内 (都道府県不明)	無症状病原体保有者	性的接触(異性間)
35	八重山	H28.5.25	不明	女	32	県内	無症状病原体保有者	性的接触(異性間)
36	八重山	H28.8.25	不明	男	17	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(同性・異性間)

梅毒(発生動向を、V_参考資料へ掲載)

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	病型	(推定)感染源・感染経路
37	中部	H28.4.10	H28.4.23	女	25	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(異性間)
38	中部	H28.7.30	不明	男	26	県内	早期顕症梅毒(Ⅰ期)	性的接触(不明)
39	中部	H28.11.16	H28.11	男	59	県内	晩期顕症梅毒	性的接触(異性間)
40	中部	H28.10.28	不明	男	76	県内	無症状病原体保有者	その他(不明)
41	中部	H28.12.2	不明	男	24	県内	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	性的接触(異性間)

播種性クリプトコックス症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.4.5	H28.3.14	男	75	県内	免疫不全(開頭血腫摘出術後)

破傷風

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	(推定)感染源・感染経路
1	八重山	H28.1.10	H28.1.10	女	83	県内	創傷感染(左橈骨遠位端骨折時の擦過傷部、汚染なし)
2	中部	H28.9.8	H28.9.7	女	85	県内	針等の鋭利なものの刺入による感染(庭で植物の枝が1cm以上刺さり、右下腿を損傷)
3	中部	H28.11.7	H28.11.1	男	82	県内	創傷感染(左肩擦過傷)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	菌種名 / 耐性遺伝子	(推定)感染源・感染経路
1	那覇市	H28.3.4	H28.2.24	女	99	県内	<i>Enterococcus faecium</i> / 耐性遺伝子検査未実施	飛沫・飛沫核感染(不明)
2	那覇市	H28.5.10	H28.4.27	男	79	県内	<i>Enterococcus faecium</i> / 耐性遺伝子検査未実施	針等の鋭利なものの刺入による感染(中心静脈カテーテル)、その他(腸管からのbacterial translocation、腸炎症状出現)
3	南部	H28.7.14	H28.7.10	女	84	県内	<i>Enterococcus faecium</i> VRE / 耐性遺伝子検査未実施	尿道カテーテル関連尿路感染症
4	中部	H28.5.10	H28.5.10	女	66	県内	<i>Enterococcus faecium</i> / 耐性遺伝子検査未実施	接触感染(不明)

風疹

No	保健所	診断日	発病日	性別	年齢	(推定)感染地域	ワクチン接種歴	(推定)感染源・感染経路、その他
1	那覇市	H28.9.8	不明	女	1	県内	不明	その他(不詳)
2	南部	H28.6.15	H28.6.15	男	42	県内	不明	飛沫・飛沫核感染(職場同僚が同疾患)
3	中部	H28.2.2	H28.2.1	女	3	県内	有(計1回)	飛沫・飛沫核感染(不明)、臨床診断例
4	中部	H28.12.2	H28.11.29	男	1	県内	無	その他(不明)

後天性免疫不全症候群（発生動向を、V_参考資料へ掲載）

No	保健所	診断日	医師報告日	性別	年齢	国籍	病型	感染源・感染経路
1	那覇市	H28.1.6	H28.1.6	男	42	日本	AIDS	性行為感染(同性間)
2	那覇市	H28.1.24	H28.1.29	男	25	日本	その他(急性HIV感染症)	性行為感染(不明)
3	那覇市	H28.3.30	H28.3.30	男	43	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
4	那覇市	H28.3.28	H28.4.1	男	42	日本	AIDS	性行為感染(同性間)
5	那覇市	H28.4.20	H28.4.20	男	35	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
6	那覇市	H28.7.26	H28.8.1	男	56	日本	その他(急性HIV感染症)	不明
7	那覇市	H28.10.31	H28.11.2	男	28	不明	無症候性キャリア	不明
8	北部	H28.4.14	H28.4.14	男	21	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
9	南部	H28.1.15	H28.1.18	男	41	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
10	南部	H28.1.27	H28.1.28	男	39	日本	その他(急性HIV感染症)	性行為感染(同性間)
11	南部	H28.2.16	H28.2.16	男	33	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
12	南部	H28.3.8	H28.3.15	男	54	日本	AIDS	性行為感染(同性間)
13	南部	H28.5.23	H28.5.26	男	40	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
14	南部	H28.6.28	H28.6.28	男	27	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
15	南部	H28.7.11	H28.7.19	男	33	日本	その他(急性HIV感染症)	性行為感染(同性間)
16	南部	H28.12.14	H28.12.14	男	37	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
17	南部	H28.12.9	H28.12.15	男	54	国外	AIDS	性行為感染(同性間)
18	宮古	H28.5.17	H28.5.19	男	33	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
19	中部	H28.1.25	H28.2.25	男	40	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)
20	中部	H28.4.5	H28.4.6	男	42	日本	AIDS	性行為感染(同性間)
21	中部	H28.6.27	H28.6.27	男	37	日本	その他(急性HIV感染症)	性行為感染(同性間)
22	中部	H28.11.29	H28.11.29	男	60	日本	無症候性キャリア	性行為感染(同性間)

